

取扱説明書

自走式ミニ除雪機

“ ハーブグレーダー ”

HGW80

0925-71000



取扱説明書本文中に出てくる重要危険部分は、製品を使用する前に注意深くお読みいただき、十分理解してください。

本製品ご購入の際には、販売店より安全のための使用方法についての説明をお受けください。

取扱説明書はいつでもごらんになれるよう、品質保証書とともに大切に保管してください。

安全性維持のため、本紙定期点検表に従い年次点検をお受けください。(有料)
本製品の保守には必ずメーカー純正品をご使用ください。

株式会社

オーレック

快適作業を維持するため、製品の定期点検を励行しましょう。

《販売店様へ》

本製品納品の際には納品前点検を行い、お客様から商品受領書をお受け取り後、メーカー控えを専用封筒にてご返送願います。

目 次

項 目	頁
《はじめに》	1
《重要なお知らせ》	1
《本製品の規制について》	1
《保証・契約書・免責事項》	1
《定義とシンボルマークについて》	2
《安全に作業をするために》	2
《各部の名称》	5
《各部のはたらき》	6
《方向について…》	6
《上手な運転のしかた》	7
運転前の始業点検 ----- 7	走行・旋回・変速・停止のしかた ----- 10
エンジン始動・停止のしかた----- 7	トラックへの積み降ろしのしかた ----- 12
《上手な作業のしかた》	13
除雪作業のしかた -----13	作業や体格に合わせたハンドル高さの調整 ----- 13
《各部オイルの点検・交換・注油のしかた》	15
ミッションオイルの点検・補給・交換 --- 15	可動部への注油のしかた ----- 16
エンジンオイルの点検・補給・交換 ----- 16	
《各部の点検・整備・調整のしかた》	17
クローラ張り調整のしかた ----- 16	燃料パイプの点検のしかた ----- 18
エンジンカバーの取外しかた ----- 17	燃料フィルタポットの清掃のしかた ----- 18
エアクリーナの清掃のしかた ----- 17	点火プラグの点検・調整のしかた ----- 18
《そのほかの点検》	19
各部ワイヤ・ベルト調整のしかた----- 19	
《機械を他人に貸すときは…》	21
《長期保管のしかた》	21
《仕 様》	22
《工具袋・同梱品明細》	22
《消耗品明細》	23
《自己診断表》	23
《エンジンの不調とその処理方法》	24
《定期自主点検表》	25

《はじめに》

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

この取扱説明書は本製品を常に最良の状態に保ち、安全な作業をしていただくために、正しい取扱方法と簡単なお手入れ方法について説明してあります。

ご使用の前に必ずこの取扱説明書を良くお読みいただき、安全な運転作業と正しい取扱方法を十分理解し、安全で能率的な作業にお役立て下さい。

又、お読みになった後はいつでも取り出してご覧になれるよう大切に保管し、本製品を末永くご使用頂けますようご活用下さい。

《重要なお知らせ》

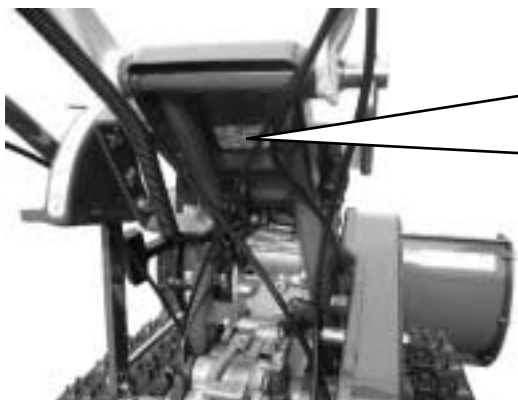
- a) 性能・耐久性向上及びその他諸事情による部品等の変更で、お手元の製品の仕様と本書の内容が一部一致しない場合があります。
- b) 本書の内容の一部又は全部を無断で複製(コピー)する事は、法律で定められた場合を除き、著作権の侵害となりますので予めご注意ください。
- c) 本書では説明部位が具体的に理解できるよう、写真、イラストを用いています。説明部位以外は省略されて表示されている場合があります。
- d) 本書は日本語を母国語としない方のご使用は対象としていません。

《本製品の規制について》

本製品は一般家庭用の除雪機として開発しておりますので、これ以外の用途(レンタル等、作業者が特定されないような使われ方)では使用しないで下さい。この場合には保証の対象外となる場合があります。

《保証・契約書・免責事項》

- ・ 本書とは別に本製品には品質保証書が添付されています。必ず品質保証書裏面の保証規約を良く読んで理解しておいて下さい。
- ・ 本製品の保証期間は、新品購入から1ケ年、又は50使用時間(請負業務用については6ケ月間、もしくは50使用時間)の内どちらか早い時点で到達した方となっています。
- ・ 全ての注意事項を予測する事は不可能です。製品を使用する際には作業側も安全への配慮が必要です。
- ・ 本書を読んでも判らない場合には勝手な操作はせず、必ず製品お買い上げの販売店(以降販売店)までご相談下さい。
- ・ 製品を安全に効率よくご使用し続けて頂くためには定期的な点検・整備が不可欠です。「定期自主点検表」及び「年次点検表」に記載のある定期的な点検・整備を必ず最低毎年1回は販売店まで依頼しましょう(有料)。これらの点検・整備を行わなかった事及び仕様を越えた使用・改造等本書に従わなかった事に起因する故障・事故に関しては保証の対象外となります。
- ・ ご不審な点及びサービス等に関するご質問は、販売店までご相談下さい。その際、『商品型式と製造番号・搭載エンジンの型式名(エンジン本体に刻印又は貼付されています。)]を併せてご連絡下さい。






種 類 Description	除雪機(歩行型)
型 式 名 Model	HGW80
製造番号 Serial No.	FS00000000
興 業 名	備オーレック
株式会社 オーレック MADE IN JAPAN OREC CO., LTD. FABRIQUE AU JAPON	

◎この製品の補修用部品の供給年限(期間)は、製造打ち切り後9年と致します。但し、供給年限内であっても、特殊部品につきましては納期等についてご相談させていただく場合もあります。

《定義とシンボルマークについて》

本書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)に従って、次のような定義とシンボルマークが使用されています。以下のシンボルマークがもつ意味を十分に理解し、その内容に従って下さい。

シンボルマーク	定 義
 危険	回避しないと、死亡または重傷を招く確率の高い危険な状態を示します。
 警告	回避しないと、死亡または重傷を招く可能性がある潜在的な危険状態を示します。
 注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招く可能性がある潜在的な危険状態を示します。
注 意	回避しないと物的損害を引き起こす可能性がある潜在的な危険状態を示します。
参 考 ;	操作、保守において知っておくと便利な製品の性能、誤りやすいミスに関する事項を示します。

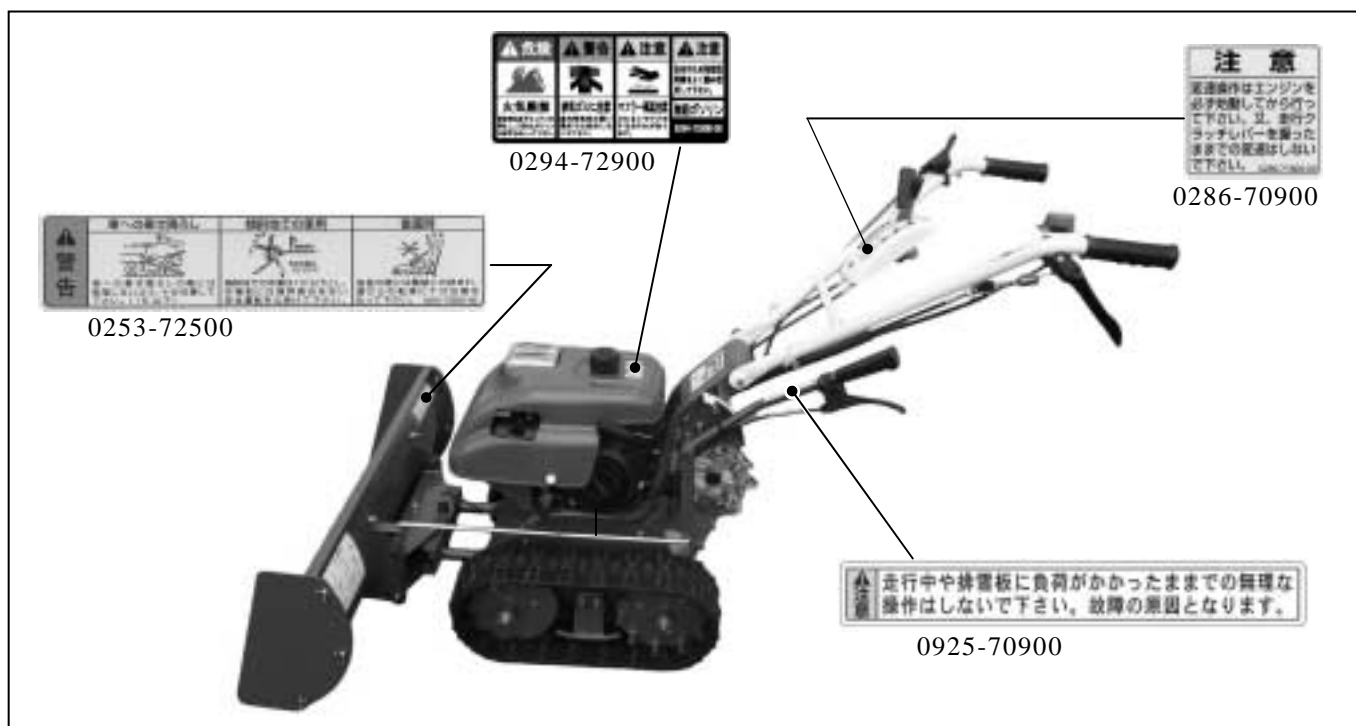
《安全に作業をするために》 …重要危険項目…

(1) 警告表示マーク

- ・以下の警告表示マークは本項目内における重要危険事項の中から特に重要なものとして本体に貼付されています。ご使用前に必ずお読みいただき、内容を十分理解して必ず守って下さい。
- …警告表示マークが見えにくくなった場合には、必ず同じものを必ず販売店で購入し、同じ場所へ貼り付けておいて下さい。 〈23 頁…消耗品一覧参照〉

危険

本製品はガソリンを燃料としており、作業中はもちろん本製品のそばでのくわえたばこや焚き火等は引火の危険がありますので絶対にしないで下さい。



（２）作業前の注意

- ・本機の運転に際しては、使用上の注意事項を十分理解し、安全運転を徹底して下さい。
- ・所有者以外の人には使用しないで下さい。
- ・過労、病気、薬物の影響、その他の影響により正常な運転操作が出来ない時には作業を控えて下さい。又、酒気を帯びた人、妊婦、若年者、未熟練者も作業をしないで下さい。

▲警告 機械の回転部に巻き込まれたりしないよう、作業衣は長袖の上着に裾を絞った長ズボンを着用し、滑り止め（スパイク）のついた長靴や帽子又は、ヘルメット、防護眼鏡等を必ず使用して下さい。

- ・作業を開始するときには、周囲に人や動物、車両等が無いことを確認し、作業中はなるべくこれらのものを近付けないで下さい。

▲注意 安全のためのカバー類はもとより、標準に装備されている部品を外しての運転は、非常に危険です。事故防止のためこれらのカバー類、部品は必ず装着した状態で使用して下さい。

▲警告 排気ガスによる中毒防止のため、屋内では使用しないで下さい。

- ・転落防止のため、川や崖に向かっての作業はしないで下さい。

▲警告 10°を越える傾斜地での作業や、トラック搭載用ブリッジの勾配が15°を越えると危険です。安全作業のため、これらの勾配角度未満でご使用ください。

▲警告 斜面で不要に走行クラッチを切ったり、変速レバーを中立にすると暴走し危険です。斜面では、これらの操作をしないで下さい。

- ・平坦部と傾斜部との境目（路肩）を走行する場合は、路肩崩れや転落の危険性があります。十分に安全な平坦地を走行して下さい。

▲警告 暗い時、視界が悪いときの使用は危険です。周囲の状況が十分に把握できないときには使用しないで下さい。

注意 安全作業の障害となるような本機の改造は絶対にしないで下さい。これらの改造に起因する事故、及び不具合に関しては、一切の責任を負いかねます。

（３）燃料給油時の注意

▲危険 給油中及び作業中は火気厳禁です。又、燃料をこぼさないように注意し、もし燃料が周囲にこぼれた場合にはきれいにふき取って下さい。燃料への引火爆発の危険があります。


▲危険 火傷や引火の危険があります。給油はマフラの温度が十分下がってから行って下さい。

（４）始動時の注意

- ・エンジンの回りや排気ガス方向には、燃えやすいものを近付けないで下さい。
- ・走行クラッチを「**Ⓔ**」、切換レバーを「**始動**」位置にしてから始動して下さい。
- ・回りに人や動物や車両等がない事を確認し、また周囲の安全を確認してから始動して下さい。

（５）積み降ろし時の注意

〈12 頁…参照〉

- ・平坦で安全な場所を選び、トラックが動き出さないようにエンジンを止め、サイドブレーキを引いて、確実に駐車をして下さい。
- ・丈夫なブリッジを確実に掛け、ゆるい勾配でエンジン回転を下げ、積み込みは前進で、降ろすときには後進位置でいずれも「」位置でゆっくり行い、その他の位置には絶対入れないで下さい。

（６）作業中の注意

- ・安全のため、余裕を持った運転を心掛け、急発進・急停止・急旋回はしないで下さい。

▲注意 健康のため、1 時間以上継続して製品を使用することは避けてください。必ず 1 時間毎に 10 分程度の休息を取るようして下さい。

▲注意 排気マフラは高温となります。火傷をしないよう手等を近づけないで下さい。

- ・バックする時は、子供や動物がいない事を確認して機械との間に挟まれたり、崖からの転落等がない様足場に注意して下さい。（該当製品）
- ・ベルトスリップによる異常な音・匂い・発熱は火災の原因です。その様な時は、すぐにエンジンを停止して点検・修理して下さい。

（７）作業終了後の注意

- ・本機より離れる時は、必ずエンジンを止めて下さい。キースイッチがある物は、キーを抜いておいて下さい。（該当製品）
- ・安全のため、燃料コックは必ず閉めて下さい。

（８）点検・整備時の注意

注意 品質及び性能維持のためには定期点検が不可欠です。始業・月次点検は所有者ご自身で、年次点検は販売店(有料)へご依頼下さい。定期点検を怠ったことによる事故・故障については責任を負いかねますのでご注意下さい。

▲警告 ベルトやナイフ部の安全カバー、及び飛散防止用のカバーの破損は危険です。作業中に異常を感じた箇所はそのままにせず、必ず作業を中断して点検、また作業終了後に再度点検し、必要な修理をしておいて下さい。（該当製品）

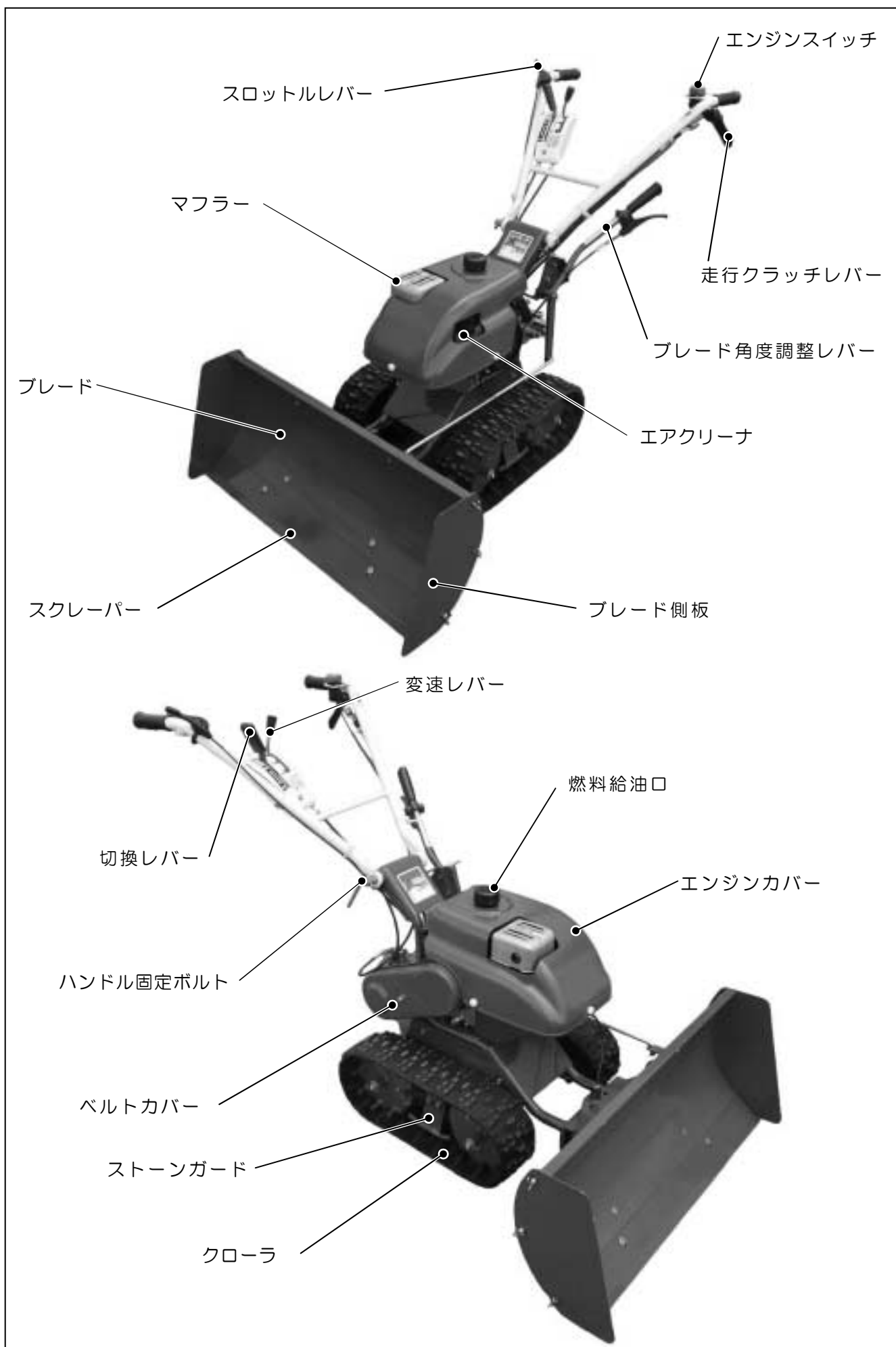
- ・取り外した回転部のカバー類は、必ず元の位置に正しく取付けて下さい。

注意 燃料パイプは古くなると、燃料漏れの原因となり危険です。3 年毎、又傷んだ時には締め付けバンドとともに新品と交換して下さい。

- ・走行クラッチ・スロットル・ギアチェンジ等の点検、調整は十分に行って下さい。

▲注意 点検・整備又はシートをかける場合には火傷や火災を防ぐため、エンジンの停止後マフラやエンジン本体の冷却状態を十分確認した上(エンジン停止後 10 分以上)で行って下さい。

《各部の名称》



《各部のはたらき》

① 走行クラッチレバー

エンジンからミッションへの動力を断続させます。レバーをハンドルと一緒に握ると「㊶」位置の状態、離すと「㊷」位置の状態になるデッドマン式クラッチレバーを採用しています。

② 変速レバー

走行速度の選択時に操作します。変速は前進が「①」、「②」の2段で、後進が「①」の1段です。

変速は走行クラッチレバーから手を離し、本機を停止させた後操作して下さい。

「①」位置ではゆっくりと、「②」位置ではスピーディーな前進が行えます。

▲ 注意

変速レバーの操作は**必ずエンジンを始動し、切換レバーを「作業」位置にし、**走行クラッチレバーを「切」位置にして行って下さい。走行クラッチレバーを握ったまま変速レバーの操作を行うと、ミッション内部のギヤが破損する恐れがあります。

③ 切換レバー

エンジン始動時と走行作業時を切り換えるレバーです。始動時には必ず「始動」の位置に、作業時は「作業」の位置にして下さい。

④ スロットルレバー

エンジン回転数の増減を調整します。

⑤ ハンドル固定ボルト

作業者の体格、又は作業状況に応じてハンドルの高さを調整します。調整はボルトを左に回して緩め、ハンドルの位置を作業者あるいは作業状況に合わせた後、菊座の山と谷がかみ合う位置で、ボルトを右に回してしっかりと締め付けます。

⑥ エンジンスイッチ

エンジンの「運転」・「停止」の操作を行いません。

⑦ ブレード（排雪板）

この面に雪を受けて押していきます。ハンドルの上下動に連動して、ブレードも上下します。又、作業に応じて上下、左右に角度調節ができます。

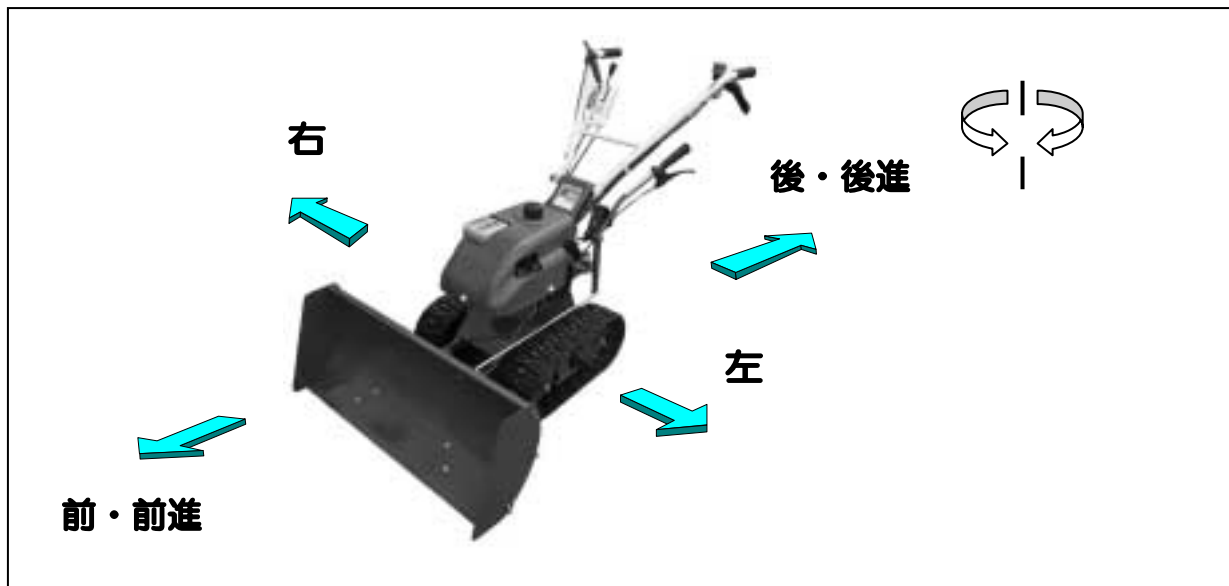
⑧ ブレード角度調整レバー

作業に応じてブレードの左右角度を調整します。グリップ部のレバーを握りながら本レバーを上下に動かすことでブレードが左右に回動し、15度と30度位置で固定できます。

《方向について…》

本機の前後左右は、下図のように作業者から見た方向で表します。

本文中の、「前進」・「後進」についても、作業者からみた方向で表します。



《上手な運転のしかた》

運転前の始業点検

安全で快適な作業を行うために「**定期自主点検表**」〈25頁参照〉に従って始業点検をおこない、異常箇所は直に整備をしてから作業を始めて下さい。

警告

本機に貼られている注意、危険マークも良く読んで下さい。

エンジンの始動・停止のしかた

警告

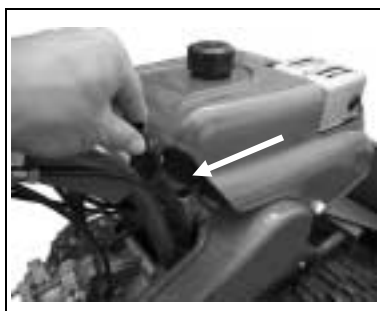
- ① 締め切った室内でエンジンの始動及び暖機運転をしないで下さい。
… 有害な排気ガスで空気が汚染され、ガス中毒をおこす恐れがあります。
- ② ガソリンエンジンを搭載していますので、くわえタバコや裸火照明はガソリンに引火したりして危険です。絶対に行わないで下さい。
- ③ エンジンの始動時には、レバーの位置と周囲の安全を確認して下さい。

注意

- ・ エンジンオイルの点検はエンジン停止後、エンジンが冷えるのを待って火傷に十分注意して行って下さい。(運転中のマフラーは高温になります。誤って触らないよう注意下さい。)
- ・ 本機には完成検査時にすでに規定量のエンジンオイルが注油されていますが、始動前には必ずエンジンオイル量を確認して下さい。

■ エンジン始動のしかた

- ① エンジンオイルを確認して下さい。
◎ 給油栓がオイルゲージを兼用しています。
オイルゲージの上と下の目盛線の間にはオイルがなければ上の目盛線までオイルが付くようにエンジンオイルを補給して下さい。
…エンジンオイルの補給は付属のジョウゴにホースをつないでもできます。(共に付属工具袋に入っています。)



参考：

- ・エンジンは**水平**にして給油栓はねじ込まずに差し込んで点検して下さい。
- ・使用するエンジンオイルはSD級以上の良質の新しいオイルを使用し、気温によって次のように使い分けて下さい。

夏季（10℃以上）	SAE 30, SAE 10W-30, 又はSAE 40
冬季（10℃以下）	SAE 5W20, 又はSAE 10W-30

⚠ 危険

- 燃料を入れる時には必ずエンジンを停止させてから行って下さい。
- エンジンとマフラが冷えた後、入れ過ぎて燃料をこぼさないように注意し、もしこぼれた場合にはきれいにふき取って下さい。

■ 燃料の点検と補給



② 燃料を確認して下さい。

燃料はレギュラーガソリンを入れて下さい。

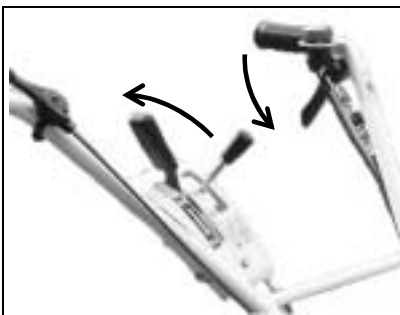
〈燃料タンク容量は 22 頁…仕様参照〉

- ・ 左図を参考に燃料を給油して下さい。
- ・ 燃料補給後は給油キャップを確実に締め付けて下さい。
傾斜地での使用は、給油口内フィルタの規定油面上限以下で使用して下さい。

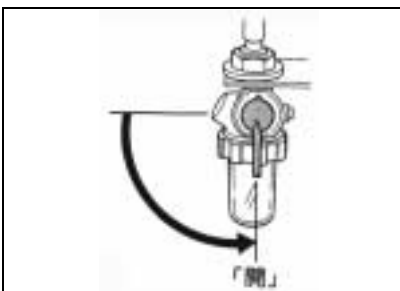
⚠ 注意

- 燃料は常に新しいもの使用して下さい。古い燃料又は長期間(3ヶ月以上)ポリタンクに保管した燃料は、エンジンの不調や破損の原因となることがあります。

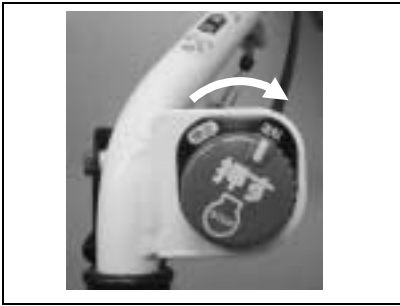
■ エンジン始動のしかた



③ 走行クラッチレバーは必ず「**㊸**」位置にして下さい。
又、切換レバーを「**始動**」の位置にして下さい。



④ 燃料コックを「開(ON)」位置にして下さい。

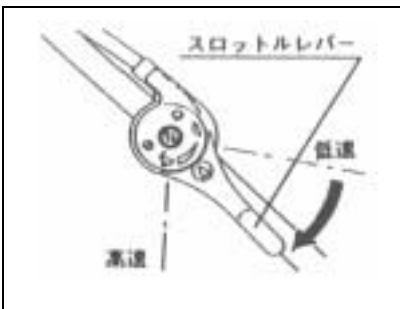


⑤エンジンスイッチを右に回し「運転」位置にして、上に引き上げて下さい。（確実にロックした事を確認して下さい）

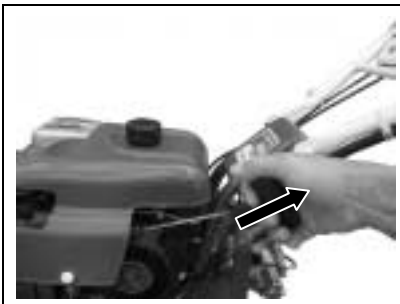


⑥チョークレバーを操作し、チョーク弁を「全閉」N位置にして下さい。

参考；エンジンが暖まっている時は、チョークレバーの操作は必要ありません。

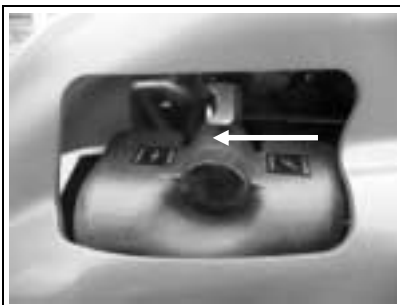


⑦スロットルレバーを「」と「」位置の中間位置にして下さい。



⑧スタータノブを握り、ゆっくりと引いて圧縮を感じる位置から一旦戻した後、勢いよく引っ張って下さい。


エンジンの始動後は、スタータノブは元の位置にゆっくりと戻して下さい。



参考；

スタータノブを5回以上連続して引いても始動しない場合はチョークレバーを「半開」の位置にして、スタータノブを引いて下さい。それでも始動しない場合は、再度上記⑦の操作からやり直して下さい。




⑨エンジン始動後はチョークレバーを戻し、チョーク弁を「全開」F位置にしてスロットルレバーを低速側「」位置でしばらく(5分程度)の暖機運転を行って下さい。暖機運転を行うことにより、エンジンの各部にオイルを行き渡らせ、エンジンの寿命をのばします。

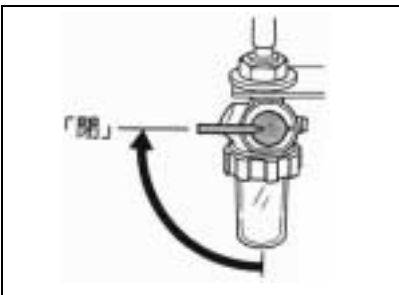
⚠ 注意

- ・新製品購入後、最初の一週間(3~4時間)は、慣らし運転期間として、過負荷をかけない様に控えめな運転を心がけて下さい。
- ・チョークレバーを「全閉」のまま使用すると、エンジン各部に悪影響を与え、エンジンの寿命を短くしますのでご注意ください。

■ エンジン停止のしかた



- ⑩ スロットルレバーを低速「」位置にし、エンジンスイッチを押して「停止」位置にしてエンジンを停止して下さい。



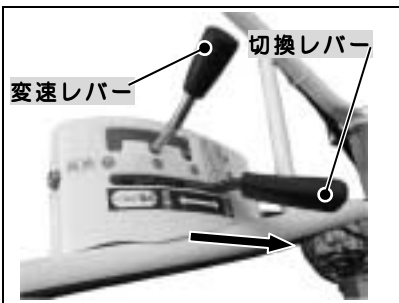
- ⑪ 最後に燃料コックを「閉(OFF)」位置にして下さい。

走行・旋回・変速・停止のしかた

⚠ 注意


- 所有者以外の人には使用させないで下さい。
- 走行するときは、周囲の安全を確かめてから発進して下さい。

■ 走行のしかた





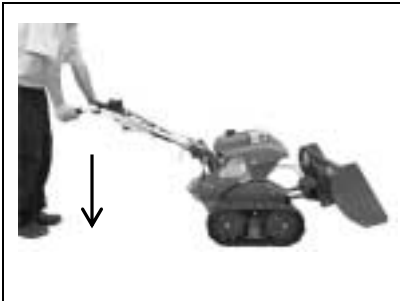
- ① エンジンを始動させて下さい。
〈8頁エンジン始動のしかた参照〉
- ② 切換レバーを「作業」の位置にして下さい。
- ③ 変速レバーを「①」或いは「②」に入れて下さい。

⚠ 注意

変速操作は必ずエンジンを始動し、切換レバーを作業の位置に入れてから行って下さい。
変速操作が不十分な場合、ギヤ抜けの恐れがあり、大変危険です。
ギヤが入りにくい時には、無理に入れずに走行クラッチレバーを「」方向に少し移動させるか本機を前後に振ってみて再度確実に変速操作を行って下さい。



- ③スロットルレバーを「」と「」との中間位置にし、走行クラッチレバーをハンドルと一緒に握ると走行します。




■ 旋回のしかた


ハンドルを押し下げ、ブレード部分を地面から少し浮かせるようにして、低速で走らせながらハンドルを任意の方向にふって車体の向きを変えていきます。
この時、無理な操作や急旋回はしないで下さい。

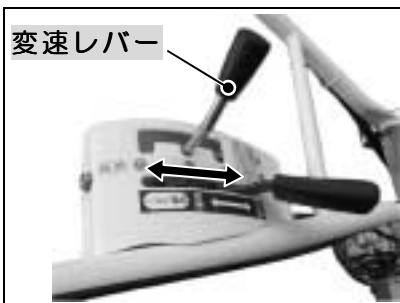


■ 変速のしかた

- ①走行クラッチレバーから手を離し「」位置にして下さい。


参考；

走行クラッチレバーを「」位置のまま変速レバーの操作を繰り返し行なうと、故障の原因となります。




- ②変速レバーを操作し、所要の変速位置に確実に入れ替えて下さい。




- ③走行クラッチレバーをハンドルと共に握り、「」位置にして再発進して下さい。

参考；

高速「」位置で、ミッション内部より“かか”と音が発生する場合がありますが、これは変速機構の関係で高速ギヤが回転する音です。異常ではありません。安心してご使用ください。



■ 停止のしかた

- ①走行クラッチレバーから手を離し、「」位置にして本機を停止して下さい。



②エンジンを停止して下さい。

〈10 頁エンジン停止のしかた参照〉

⚠ 注意

- ・本機は平坦で、周辺に障害となる物がない広い場所に駐車して下さい。
- ・本機を離れるときには、必ずエンジンを停止して下さい。
- ・エンジンを停止したまま軽く押して移動ができます。(走行クラッチレバー「㊸」位置)

トラックへの積み降ろしのしかた

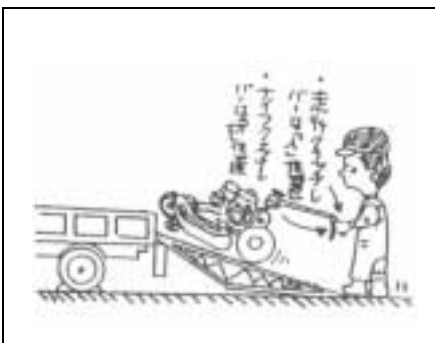
⚠ 警告



- 運搬に使用する自動車は、荷台に天井のないトラックを使用して下さい。
- トラックへの積み降ろしは、平坦で安定した場所を選んで下さい。
- ・トラックは動き出さないようにエンジンを止め、サイドブレーキを引いて、確実に駐車して下さい。
- ・ブリッジのフックはトラックの荷台に段差のないよう又、外れないように確実に掛けて下さい。
- ・積み降ろし時に、ブリッジ上でレバー類の操作はしないで下さい。転倒の恐れがあります。
- ・積み降ろしは本機の車輪がそれぞれブリッジの中央に位置するようにして下さい。
- ・本機がブリッジとトラックの荷台との境を越える時には、急に重心の位置が変わりますので、十分に注意して下さい。
- ・トラックに積んで移動する時には、十分に強度のあるロープで本機を確実に固定し、更に荷台の上で動かないよう「車止め」を掛ければさらに安全です。

⚠ 危険

本機の移動時は、必要以上に本機を傾けないで下さい。燃料が漏れ出す恐れがあります。万一、引火した場合には火災や死傷する恐れがあります。

積み降ろしのしかた



- ①周囲に危険物のない、平坦な場所を選んで下さい。
- ②基準にあったブリッジを使用して下さい。
- ③スロットルレバーは「」、「」の中間位置にしてください。
- ④積み降ろしはどちらも変速レバー「①」位置で行なって下さい。
その他の位置にはしないで下さい。

《上手な作業のしかた》

除雪作業のしかた

⚠ 警告

- 安全のため、標準で装着されているカバー類は必ず装着したまま作業を行ってください。取り外したままの作業は大変危険です。
- 使用場所内の障害物、側溝、軟弱な路肩、傾斜(限界傾斜角度 10°)のあるところ、地面の凸凹等危険な場所には目印を立てて誤って接近しないように注意して下さい。
- 作業範囲以内に人(特に子供)が入り込まないように、作業中である旨の立て札やガードロープを張るなどし、作業範囲以内にこれらのものを近づけないで下さい。

⚠ 注意

- ・作業衣は、長袖の上着に裾を絞った長ズボンを着用し、スパイク靴や帽子又はヘルメット、等を常に着用して下さい。
- ・石や突起物等の多い場所での作業については、これらによる被害を防止するためブレードの高さを調節する等して、安全には十分注意して下さい。
- ・本機運転中のエンジンマフラは高温になり、誤って触ったりすると火傷の危険があります。運転中及び運転停止後約 10 分の間マフラには絶対に触らないで下さい。


作業や体格に合わせたハンドル高さの調整

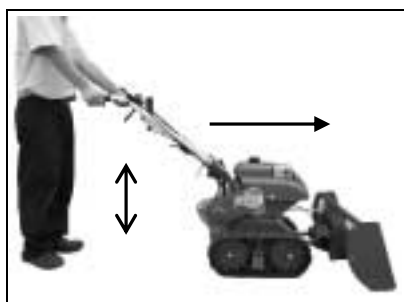


- ①ハンドルの位置を作業者の体格や作業状況に応じて上下に調整して下さい。

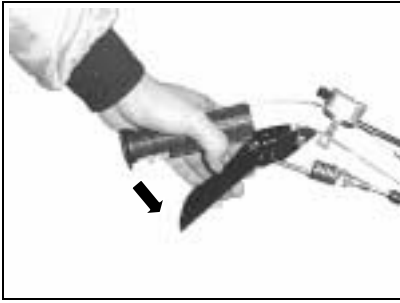
ハンドル固定ボルトを左に回して緩め、上下の調整後、右に回し、しっかりと締め込み、ハンドルの角度を固定して下さい。



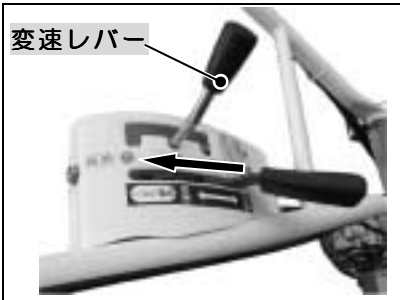
- ② エンジンを始動させて下さい。
③ 切換レバーを「作業」の位置にして下さい。
④ 変速レバーを「①」或いは「②」位置にして下さい。
⑤ スロットルレバーを高速  位置にして下さい。
⑥ 走行クラッチレバーをハンドルと一緒に握ると発進し、作業を開始します。 <10 頁走行のしかた参照>



- ⑦ 地面の突起物や雪の量に応じて、ハンドルを上下に動かしてブレードの高さを調節しながら、押して行って下さい。



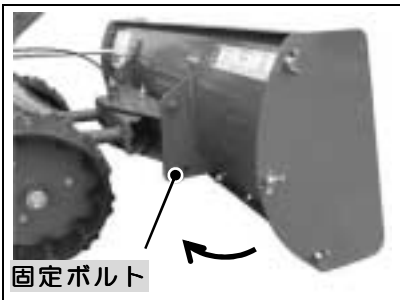
⑧ 停止したい時は、走行クラッチレバーを離します。



⑨ バックする場合は、走行クラッチレバーを離したまま、スロットルレバーを一旦「低速」の位置に戻してから変速レバーを「R」の位置に入れて、後方に障害物が無いことを確認してから走行クラッチレバーを「入」にしてください

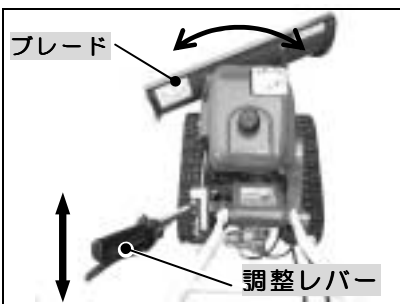
⑩ ⑥～⑨の作業を繰り返し行なって下さい。

⑪ 作業を終了する場合には、〈11 頁停止のしかた〉を参照して走行及びエンジンの停止処置を行なって下さい。



- ・作業状況に応じてブレードの上下角度が調節できます。
- ・固定ボルトで所要の穴位置で締め付けて下さい。

片寄せ作業のしかた



- ・ブレードを進行方向にたいして左右に角度調節することにより片寄せ作業ができます。
(左右各 15 度、30 度の位置で固定可)
- ・ブレード角度調整レバーのグリップ部レバーを握りながら調整レバーを上下に動かし所定の位置で離すと固定されます。
- ・ブレード側板は取外してお使い下さい。(取付の蝶ボルトを半回程緩めるだけで、脱着が可能です。)

- ・安全のため、最初は「①」位置からスタートし、周囲の安全を確かめた上で作業条件に合った作業速度にしてください。
- ・作業中障害物に当たった時はすぐにエンジンを停止させ、損傷を調べてください。修理しないで再始動すると思わぬ事故につながります。

参考；

- ・雪の量が多く、頻繁にエンジンがストップしたり、走行がスリップするようであれば作業速度を一段落とすか、ブレードの高さを高くして数回に分けて行なって下さい。

《各部オイルの点検・交換・注油のしかた》

注意

- ・出荷時本機にオイルは注油されておりません。初めて本機をご使用になる前には、必ず指定の箇所に指定のオイルを指定の量だけ確実に注油して下さい。
- ・定期的なオイル交換は、本機を常に最良の状態で使用するために是非必要です。
- ・各部オイルの点検・交換・注油をする場合には、必ず本機を平坦な広い場所に置いてエンジンを暖機運転した後停止し、本機各部が触っても熱くない程度に冷えるのを（約5分以上）待ってから作業を行って下さい。

… エンジン停止後、すぐに作業を行うと …

* エンジン本体はかなりの高温になっており、火傷の危険があります。

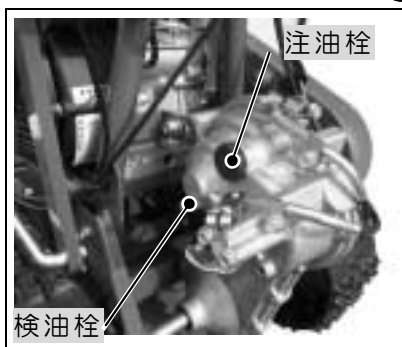
* エンジン停止直後はエンジン各部、ミッション各部にオイルがまだ残っており、正確なオイル量が示されません。

■ 交換後の廃油は、お住まいの地方公共団体の取り決めに従い適切に処理して下さい ■

ミッションオイルの点検・補給・交換

注油は少しずつおこなって下さい。一度に注油しようとする、エアが抜けずに注油口よりすぐにオイルが溢れ出ます。

◎ 点検・補給… 注油量を厳守下さい。



- ① ミッションケース左側上部の検油栓（検油口）を取外し、検油口からオイルがにじみ出てきたら、ほぼ規定量のミッションオイルが入っています。
- ② オイルの量及び汚れを目視点検し、オイルが不足している場合及び汚れがひどい場合には、補給又は全量交換（下記参照）します。

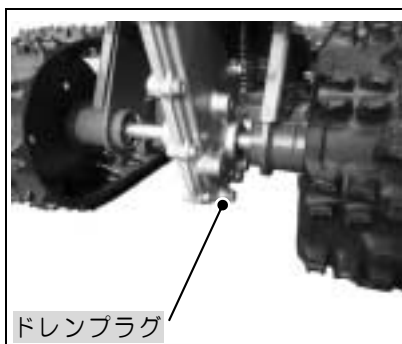
◎ 交 換…

- ③ オイルを受ける適当な容器を用意します。
- ④ ミッションケース左側面下部（車軸下部）のドレンプラグ（排油栓）を取り外し、オイルを抜き取ります。

参考：

同時に注油栓も取り外しておくと、オイルが抜き取りやすくなります。

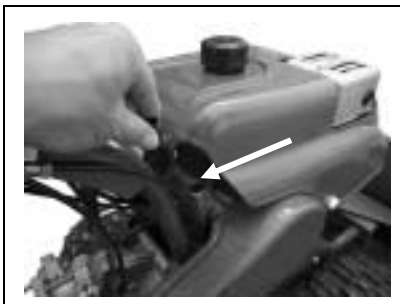
- ⑤ ドレンプラグを確実に取り付けした後、ミッションオイル（夏：#90、冬：#80）を0.75㍓注油して下さい。



交換の目安

初回：20時間目、2回目以降：100時間毎

エンジンオイルの点検・補給・交換

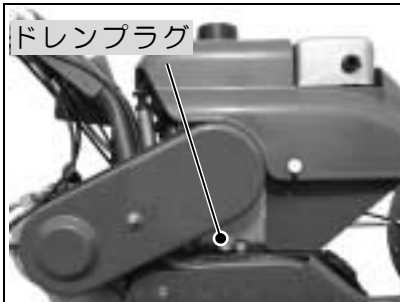


点検・補給...

- ①毎日、もしくは8時間毎に〈7頁…エンジン始動のしかた〉を参考にエンジンオイルの量、及び汚れを目視で点検し、規定量でない場合、及び汚れがひどい場合には、補給又は全量交換（下記参照）して下さい。
（使用するエンジンオイルの質及び量は7頁と22頁参照）

交換...

- ②オイルを受け取る適当な容器を用意します。
- ③エンジン側下部にあるドレンプラグ(排油栓)を取り外し、クランクケース内のオイルを抜き取ります。
参考；同時に給油栓も取り外しておく、オイルが抜き取りやすくなります。
- ④オイル排出後、ドレンプラグを確実に取り付けて下さい。
- ⑤〈7頁…エンジン始動のしかた〉を参考に指定のエンジンオイルを注油して下さい。



交換の目安

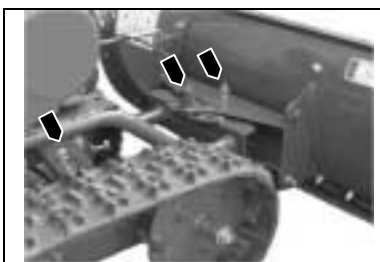
初回：20時間目、2回目以降：50時間毎

- 但し、高負荷又は高温下で連続長時間使用する場合には、上記目安より早めの交換(約半分の時間)を励行して下さい。
- 交換後は取り外したカバー、給油栓は確実に取り付けて下さい。

可動部への注油のしかた

◎約30時間毎にグリスを、又その他の部分には必要に応じてエンジンオイル(#30)を注油して下さい。特にグリスの注油を怠ると潤滑不良により破損の原因となる恐れもあります。

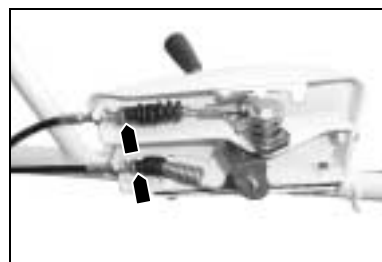
ガイドピストン・誘導輪軸・リソピソ



走行クラッチイヤー



変速リヤー・主クラッチイヤー



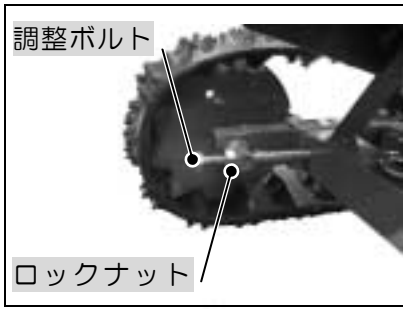
《各部の点検・整備・調整のしかた》

クローラ張り調整のしかた

▲ 注意

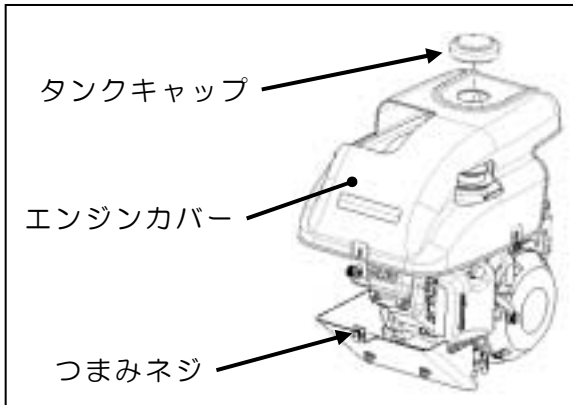
クローラは新品時には初期伸びが、使用時間の経過とともに、スプロケットとのなじみによる緩みが生じてきます。

クローラの張りが正しく調整されていないと脱輪したり、クローラの寿命を著しく縮めますので以下の要領に従って、クローラの張りを調整して下さい。



- ①車体フレーム前部の調整ボルトのロックナット（M12）を緩めて下さい。（左右とも）
- ②調整ボルトをスパナ等で時計回りに回していくと張る方向、反時計回りだと緩める方向になります。
- ③クローラに大きなたるみがなくなるように、又、左右の張りが均等になるよう調整して下さい。
- ④調整後、ロックナットを締付けてロックして下さい。（左右とも）

エンジンカバーの取外しかた



エンジンのエアクリーナや点火プラグ等の点検・整備の際は、エンジンカバーを取外して行って下さい。

□取外しかた

タンクキャップを外し、つまみネジ（3ヶ所）をゆるめて、エンジンカバー後部内側の爪を燃料タンクのツバから外し、上に引き上げて下さい。外した後は、必ずタンクキャップを元通りに取付けて下さい。

取り付ける際は、上記と逆の要領で行って下さい。

エアクリーナの清掃のしかた

⚠ 警告

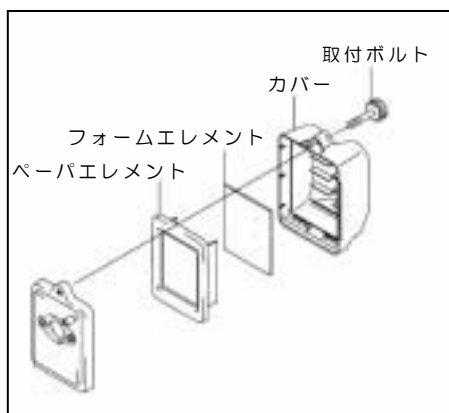
- エアクリーナ・リコイルスタータが草屑等で目詰まりを起こしたまま作業を続けると、出力不足や燃料消費が多くなるばかりでなく、排ガス温度が上昇することにより燃料への引火火災の原因ともなり大変危険です。必ず定期的に点検し清掃して下さい。

…エアクリーナを外したままエンジンを始動させないで下さい。

ゴミやほこりをエンジン内部へ吸い込み、エンジン不調や異常摩耗の原因となります。

■乾式

カワサキ FJ100D



- ①カバーを取外し、ホコリやゴミを気化器側へ入れないように注意深くエレメントを取出して下さい。
- ②フォームエレメントは、中性洗剤で洗浄後よく絞り、乾燥させて下さい。
- ③ペーパーエレメントは軽く叩くか、内部からエア吹きしてホコリやゴミを落として下さい。
- ④ケース内部の汚れをウエス等でふき取り、元通りに組み付けて下さい。

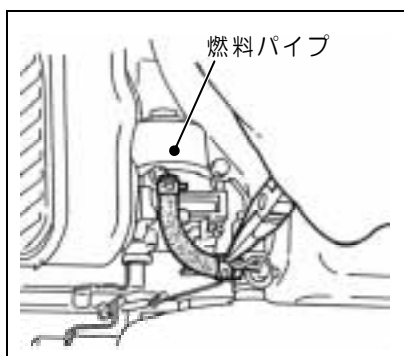
参考；洗浄時、フォームエレメントを強く引っ張ったりもんだりしないで下さい。エレメントが破れ使用できなくなります。

…エアクリーナの清掃、交換時期について…

	清掃	交換
フォームエレメント	… 25 時間毎	100 時間毎
ペーパーエレメント	… 25 時間毎	100 時間毎

チリやホコリの多い作業環境での使用は頻繁に清掃するように心掛けて下さい。

燃料パイプの点検のしかた



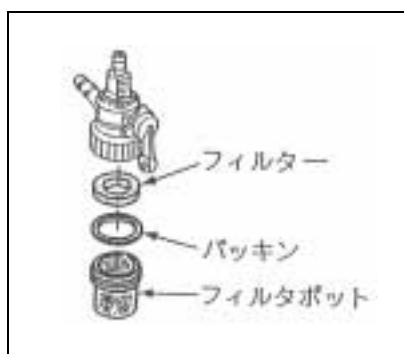
⚠ 危険

くわえタバコや裸火照明での作業禁止

- ・燃料パイプなどのゴム製品は、使わなくても劣化します。締め付けバンドと共に3年ごと、または傷んだ時には新品と交換して下さい。
- ・パイプ類や締め付けバンドが緩んだり、傷んだりしていないか常に注意して下さい。

参考；パイプ類の交換時に、パイプ内にホコリやチリが入らないように注意して下さい。

燃料フィルタポットの清掃のしかた



⚠ 危険

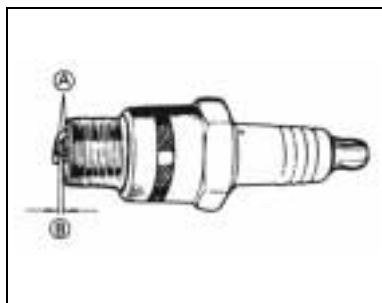
くわえタバコや裸火照明での作業禁止

- ・50時間使用ごとに燃料コック内部を清掃して下さい。
- ・作業はホコリやチリのない清潔な場所で行って下さい。
 - ①燃料コックを「閉(OFF)」位置にして下さい。
 - ②燃料フィルタポットを外し、底にたまっている沈殿物(ゴミや水等)及びフィルタを引火性の低い灯油等の溶剤で洗浄し、エアを吹き付けて乾燥させて下さい。

⚠ 警告

ガソリンやシンナ等の引火性の高い洗浄油は危険ですから使用しないで下さい。

点火プラグの点検・調整のしかた



- ①プラグレンチで点火プラグを外し、電極部分Aにカーボンが付着していたらワイヤブラシでこれを除去し、湿りがあればこれを拭き取って下さい。
- ②中央陶器部にヒビワレ、また電極部分に消耗が認められた場合には点火プラグを新品と交換して下さい。
- ③点火プラグの電極隙間Bを0.7~0.8mmに調整して下さい。

参考；

締め付け時は、初め手で軽くねじ込んでから(ガスケットが座面に当たるまで)プラグレンチを使用して下さい。

初めからプラグレンチで締め込むと、ネジ山を潰すことがありますので注意して下さい。

＜点火プラグ基準…22頁《仕様》参照＞

《その他の点検》

- ①各操作レバーが正しく作動するか確かめて下さい。（毎回始業時）
- ②Vベルトは初期伸びしますので、2～3時間運転後に再調整して下さい。

〈20頁…走行ベルト調整参照〉

- ③本機を少し動かして異常音、異常発熱の有無を調べて下さい。
- ④各部を十分に馴染ませる為、最初の2～3時間は無理な作業はさけて下さい。
- ⑤作業後の手入れ、及び定期的な点検も忘れずに行ってください。

〈25頁…定期自主点検表参照〉

- ⑥各部のボルト・ナット類に緩み、脱落がないか確認して下さい。
- ⑦本機全体を見回し、各部にオイルの漏れがないか点検して下さい。
 - もしオイル漏れが確認できた場合には、お買い上げの販売店へご相談下さい。
 - オイル漏れの状態で使い続けると危険なばかりか、本機の破損にもつながります。

各部ワイヤ・ベルト調整のしかた

▲ 注意

各ワイヤを調整する前には必ず本機を平坦な広い場所に置き、調整はエンジンを停止して行って下さい。

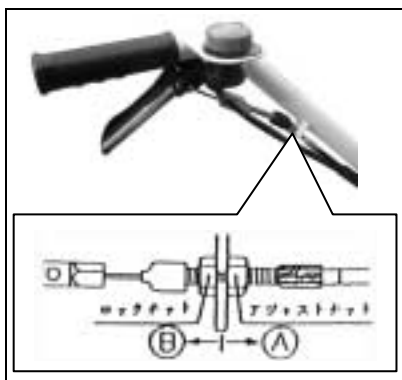


図 1

■ 走行クラッチワイヤ調整

図1を参考に走行クラッチワイヤのアジャストナットで調整して下さい。

□ 走行クラッチを入れても負荷がかかると本機が停止する場合。

…アジャストナットをⒷの方向へ…

□ 走行クラッチレバーを切っても本機が停止しにくい場合。

…アジャストナットをⒶの方向へ…

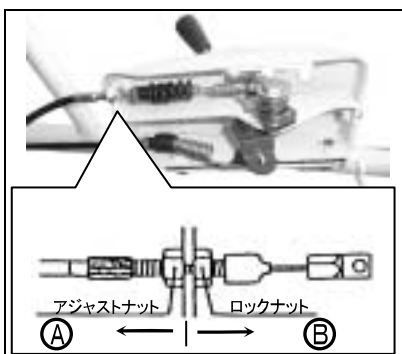


図 2

■ 変速ワイヤ調整

図2を参考に変速ワイヤのアジャストナットで調整して下さい。

□ 「R」位置へのシフトが不完全で負荷がかかると変速が抜ける場合や「②」位置でのレバーの遊びが大きい場合。

…アジャストナットをⒷの方向へ…

□ 「②」位置へのシフトが不完全で負荷がかかると変速が抜ける場合や「R」位置までレバーが動かない場合。

…アジャストナットをⒶの方向へ…

参考：

変速操作は必ずエンジンを始動させて切換レバーを作業位置に入れてから行って下さい。エンジン停止時の変速レバーの無理な操作は故障の原因となります。 変速レバーが「②」位置の時、レバー根元での遊びが0~1mm程度になるよう調整して下さい。

■主クラッチワイヤ調整

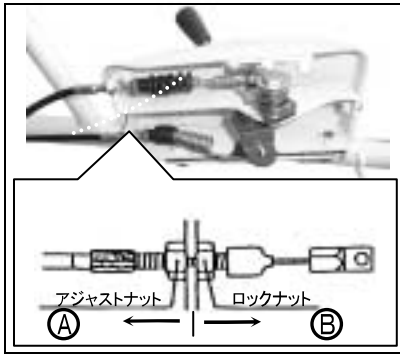


図 3

図 3 を参考に主クラッチワイヤのアジャストナットで調整をして下さい。

□ 切換レバーを「作業」位置へ入れて、走行クラッチを入れても負荷がかかると本機が停止する場合。

…アジャストナットをⓐの方向へ…

□ 切換レバーが「始動」位置で、走行ベルトがつか回りする場合。

…アジャストナットをⓑの方向へ…

■走行ベルト調整

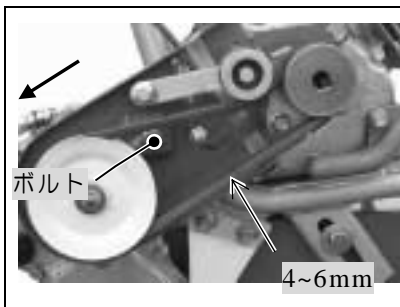


図 4

ベルトの交換を行なった場合や、上記ワイヤー調整範囲を越えた場合は図 4 を参考にベルトの張り、ベルト押えの調整をして下さい。

□ ベルトの張り調整

切換レバーを「作業」の位置にし、ベルトの下側中央部を指先で押してみても、4~6mm 程度のたわみがあれば正常です。

基準値以上にベルトがたわむときには、図 4 を参考にミッションを固定している 1ヶ所のネジを緩め、ミッションケースを左図矢印方向に動かしてベルトの張りを調整して下さい。この際、主クラッチワイヤーの調整も行なって下さい。

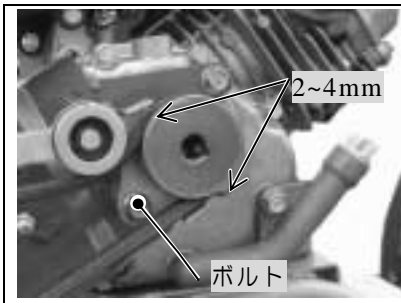


図 5

□ ベルト押え調整

ベルト押えの位置は、ベルトを張った状態で、ベルトとのすき間が上下とも 2~4mm 程度になるよう、左図ボルトを緩めて調整して下さい。

上記調整終了後、切換レバーを「始動」の位置にしてエンジンのスタータノブを数回引き、ベルトのつか回りが無い事を確認して下さい。

⚠ 注意

- ・ 調整後はロックナットを確実に締めつけておいて下さい。
- ・ 調整のために取り外したカバー類は必ず元のとおりに取り付けて下さい。
- ・ 調整後は、クラッチレバーの「ⓐ」・「ⓑ」の動作確認を必ず行って下さい。
- ・ ベルトは、初期のびが多少ありますので、新品より 2~3 時間運転後、再度調整して下さい。
- ・ ベルトは消耗品です。異常があれば新品と交換して下さい。

ベルトサイズは 22 頁《仕様》参照。

《機械を他人に貸すときは…》

⚠ 警告

所有者以外の人には使用させないのが原則ですが、やむを得ず機械を他人に貸すときには、取扱い方法を説明し、「取扱説明書」をよく読んでもらい、取扱い方法や安全のポイントを十分理解してから作業をするように指導して下さい。

機械と一緒に「取扱説明書」も貸して上げて下さい。

親切心から機械を他人に貸して、借りた人が不慣れなために思わぬ事故を起こしたりするとせっかくの親切があだとなってしまいます。

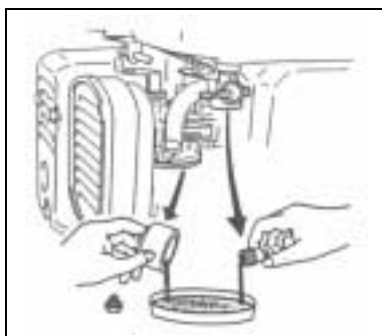
《長期保管のしかた》

□燃料タンクやキャブレタ内に燃料を残したまま長期間製品を放置すると、再始動困難や出力低下等のトラブルの原因となります。□

⚠ 危険

■エンジンを停止して下さい。〈10 頁…エンジン停止のしかた参照〉

- ・燃料を抜く時は風通しの良い場所で、くわえタバコや裸火照明等の火気には十分注意し、抜いた燃料の取扱いには十分に注意して下さい。
- ・本機は、固い平坦な場所で水平にして保管して下さい。
- ・燃料タンク内のガソリンを抜く時、又は本機にカバーをかける時にはエンジンとマフラーが十分に冷えているのを確認してからして下さい。



①本機を30日以上使用しないときは、燃料変質による始動不良、又は運転不調にならないように燃料タンク及び気化器内の燃料を抜き取って下さい。

- ・燃料タンク内の燃料は、燃料フィルタポットを外し、受け皿等を当ててから燃料コックを「開(OFF)」位置にして抜き取って下さい。
- ・気化器内の燃料は下部のフロート室締め付けボルトを外して抜いて下さい。

②エンジン及び本機の外面をオイルの染みた布で清掃して下さい。

③エンジンオイルを交換して下さい。〈15 頁…エンジンオイル交換参照〉

④各部の清掃を十分に行ってください。特にリコイルスタータ・エアクリーナ・マフラー・気化器付近やベルトカバー内に堆積した泥やホコリをエア吹き等できれいに取り除き、サビが出ている箇所はサビを取り除いて防錆塗料を塗布しておいて下さい。

…草やホコリが堆積したまま作業を続けると…

草屑等による目詰まりでエンジンが過熱し、焼き付や火災の原因にもなりかねません。

⑤各給脂・注油箇所にそれぞれ注油をして、不具合箇所は修理しておいて下さい。

⑥屋根のある風通しの良い湿気の少ない場所に本機を水平にして保管して下さい。

⑦本機にカバー等をかけて、ほこりがつかないようにして下さい。

(*本機カバーは付属していません。)

《仕 様》 (参考数値)

名 称	ハーブグレーダー	
型 式	HGW80	
全長×全幅×前高(mm)	1,460×840×990	
作 業 幅(mm)	800	
重 量(kg)	71	
走行ベルト(本)	HP-Ⅱ SA25×1	
車 輪	ゴムクローラ 120×20×60 ×2	
ハンドル	菊座固定式(上下調整可)	
車速(km/m)	前進 ① 2.2 ② 3.7 後進 ① 2.9	
主・走行クラッチ	ベルトテンション+噛み合いクラッチ式	
ミッションオイル(ℓ)	0.75	
エ ン ジ ン	名 称	カワサキ
	型 式	FJ100D
	排気量(cc)	99
	潤滑油量(ℓ)	0.45
	始動方式	リコイルスタータ
	点火プラグ	B6HS
	タンク容量(ℓ)	1.6

※本仕様は改良のため予告なく変更する事があります。

《工具袋・同梱品明細》

No.	部 品 名	規格・寸法	個数	備 考
1.	取扱説明書		1	
2.	品質保証書		1	
3.	エンジン工具	エンジン付属	1	
4.	注油用ジョウゴ		1	
	// ホース		1	
5.	両口スパナ	10×12	1	
6.	//	14×17	1	

《別売オプション》

No.	部 品 名	部 品 番 号	個数/台	備 考
1.	運搬用キャリアー	0918-80000	1	ブレード部取替え式

《消耗品明細》

No.	部 品 名	部 品 番 号	個数/台	備 考
1.	走行ベルト	89-6132-002501	1	HP-Ⅱ SA-25
2.	走行クラッチワイヤー	0925-70300	1	
3.	走行チェンジワイヤー	0925-70400	1	
4.	主クラッチワイヤー	0925-70500	1	
5.	ロックワイヤー	0925-70600	1	
6.	スロットルワイヤー	0286-72600	1	
7.	ゴムクローラ	0309-33100	1	
8.	ブレード	0925-21100	1	幅 80cm
9.	スクレーパー	0925-21800	1	幅 80cm
10.	走行シフトアーム	0286-01400	1	
11.	警告マーク 4	0253-72500	1	

《自己診断表》

もし次のような現象が発生した場合には、取扱説明書を参照して適切な処置をして下さい。

現 象	原 因	処 置
走行しない。	走行クラッチが抜けかけている。	走行クラッチワイヤーの調整。
	走行クラッチワイヤーの固着。	新しいワイヤーと交換する。
	切換レバーが「始動」位置になっている。	切換レバーを「作業」位置にする。
	ベルトがスリップしている。	ベルトの張力を調整する。
	足まわりに異物ががみ込んでいる。	異物を除去する。
	ミッションの不具合。	ミッションの修理。
ベルトがスリップする。	ベルトの張力が低い。	ベルトの張力を調整する。
	ベルトの摩耗。	新しいベルトと交換する。
	足まわりに異物ががみ込んでいる。	異物を除去する。
変速しない。	変速の位置がズれている。	変速ワイヤーの調整
	変速ワイヤーの固着。	新しいワイヤーと交換する。
	ミッションの不具合。	ミッションの修理。
走行が止まらない。	走行クラッチが入りっぱなし。	走行クラッチワイヤーの調整。
	走行クラッチワイヤーの固着。	新しいワイヤーと交換する。
	ミッションの不具合。	ミッションの修理。
作業負荷が大きい。	エンジン回転が低い。	エンジン回転を上げる。
	作業速度が速い。	作業速度を落とす。
	足まわりに異物ががらまっている。	異物を除去する。
	押す雪の量が多すぎる。	数回に分けて作業する。
タイヤがスリップする。	押す雪の量が多すぎる。	数回に分けて作業する。
	地面の突起物にひっかっている。	突起物を除去するか、ブレードを上げる。
	作業速度が速い。	作業速度を落とす。
エンジンがかからない。	エンジンスイッチの不良。	エンジンスイッチを交換する。
エンジンが止まらない。	エンジンスイッチの不良。	エンジンスイッチを交換する。
	ハーネスの端子外れ、断線。	元通り結線、修復する。
注油栓が作業中飛び出した。	ミッションオイルの入れすぎ。(内圧過上昇)	正規のオイル量にする。

※わからない場合には、お買い上げいただいた販売店にご相談下さい。

《エンジンの不調とその処理方法》

もしエンジンの調子が悪い場合があれば、次の表により診断し、適切な処置をして下さい。

現象	原因	処置
始動困難な場合 (始動しない場合)	スロットルレバーが「始動」の位置でない。	スロットルレバーを「始動」の位置にする。
	チョークレバーを引いていない。	エンジン冷却時、チョークレバーを N 位置にする。
	燃料が流れない。	燃料タンクを点検し、沈殿している不純物や水分を除去する。 燃料コックのストレーナを取り外し、カップ内の沈殿物を除去するとともに付着しているゴミを取り除く。
	燃料送油系統に、空気や水が混入している。	異物を取り除き、締付バンドを点検し、損傷があれば新品と交換する。
	寒冷時にオイルの粘度が高く、エンジンの回転が重い。	気温によってオイルを使い分けする。
	点火コイル、又はユニットの不良。	*点火コイル、又はユニットを交換する。
	点火プラグの不調。	点火プラグの電極の隙間を点検し、調整する。 新しい点火プラグと交換する。
出力不足の場合	燃料不足。	燃料を補給する。
	エアクリーナーの目詰まり。	エレメントを清掃する。
	燃料の質が悪い。	良質の燃料と交換する。
	チョークが完全に開いていない。	チョークレバーを完全に戻す。 III 位置にする。
	冷却系統が目詰まりをしている。	リコイルスタータ周辺を清掃する。
突然停止した場合	燃料不足。	燃料を補給する。
	燃料コックが閉じている。	燃料コックを開く。
排気色が異常に黒い場合	燃料の質が悪い。	良質の燃料と交換する。
	エンジンオイルの入れすぎ。	正規のオイル量にする。
マフラーから黒煙が出て出力が低下した場合	エアクリーナーエレメントの目詰まり。	エレメントを清掃する。
	チョークが完全に開いていない。	チョークレバーを完全に戻す。 III 位置にする。
マフラーから青白煙が出た場合	エンジンオイルの入れすぎ。	正規のオイル量にする。
	シリンダ・ピストンリングの摩耗。	*リングを交換する。
エンジン回転が安定しない(上昇しない)	チョークが完全に開いていない。	チョークレバーを完全に戻す。 III 位置にする。
	燃料の質が悪い。	良質の燃料と交換する。
しばらくするとエンストする。	点火コイルの不良。	*点火コイルを交換する。
	燃料フィルタの目詰まり。	燃料フィルタを清掃する。
排気に刺激臭がある。	燃料の質が悪い。	良質の燃料と交換する。

※ *印は販売店にご相談下さい。但し、有料となります。

※わからない場合は、お買い上げいただきました販売店にご相談下さい。

《定期自主点検表》

- ★点検や整備を怠ると事故や故障の原因となる事があります。正常な機能を発揮させ、いつも安全な状態であるようにこの「定期自主点検表」を参考に点検を行って下さい。
- ★年次点検は1年に1回、月次点検は1ヶ月に1回、始業点検は作業を開始する前に毎日点検を行うようにして下さい。

項目	点検内容	点検実施時期				
		始業	月次	年次		
原 本 体	①かかり具合、異音	始動の際、容易に起動するか。	○	○	○	
	②回転数と加速の状態	回転速度を徐々に上げ、正常に滑らかに回転するか。	○	○	○	
	③排気の状態及びガス漏れ	排気色、排気臭及び排気音は正常か。	○	○	○	
	④エアクリーナの損傷、弛み、汚れ	損傷なく、取付部に弛み、著しい汚れはないか。		○	○	
	⑤シリンダヘッドと各マニホールド締付部の弛み	ガス漏れ、亀裂、著しい腐食はないか。 *（正常締付トルクで弛みはないか）			○	
	*⑥弁隙間	（正規の隙間であるか）			○	
	*⑦圧縮圧力	（正規の圧縮圧力であるか）			○	
	⑧エンジンベースの亀裂、変形、ボルト・ナットの弛み。	エンジンベースに亀裂、変形はないか。 ボルト・ナットに弛みはないか。	○	○	○	
潤滑装置	①油量、汚れ。	オイルの量は適切か、オイルに汚れ、水・金属等の混入はないか。	○	○	○	
	②油漏れ。	オイルシール、ガスケット部に油漏れはないか。	○	○	○	
燃料装置	①燃料漏れ。	燃料の漏れはないか。	○	○	○	
	②燃料フィルタの詰まり。	著しい汚れ、変形、目詰まりはないか。		○	○	
	③燃料の量・質。	燃料は入っているか、又質は良いか。	○	○	○	
電気装置	電気配線の接続部の弛み、損傷。	ハーネス接続は適切か、又弛み、損傷はないか。		○	○	
清浄装置	①エアクリーナエレメントの汚れ	エアクリーナエレメントに汚れはないか。	○	○	○	
	②エレメントの破損。	エレメントに破れ、スリ切れはないか。	○	○	○	
冷却系統	①リコイルカバーへの草屑等の目詰まり。	リコイルカバーが草屑等で目詰まりしていないか。	○	○	○	
	②マフラーへの草屑等の堆積。	マフラー周辺に草屑が堆積していないか。	○	○	○	
伝達装置	ベルト	①弛み。	ベルトの張り具合は適切か。	○	○	○
		②損傷、汚れ。	亀裂、損傷、著しい汚れはないか。		○	○
	ミツヨソ	①異音、異常発熱及び作動。	作動に異常はないか、又、異音、異常発熱はないか。		○	○
		②油量、汚れ。	オイルの量は適切か、又、著しい汚れはないか。			○
③油漏れ。	オイルシール、パッキン部に油漏れはないか。	○	○	○		
車体	車体	亀裂、変形及び取付ボルト・ナットの弛み、脱落。	フレームの亀裂、変形、ボルト・ナットの弛み、脱落はないか。		○	○
	カバー	亀裂、変形、腐食。	亀裂、変形、腐食はないか。			○
レバー、ワイヤ	レバー、ワイヤの損傷、弛み、ガタ、割ピンの欠損。	作動及び取付状態、著しい損傷及び弛み、ガタ、脱落はないか。	○	○	○	
走行装置	クローラ	①クローラの張り。	張り具合は適切か。	○	○	○
		②亀裂、損傷及び偏摩耗。	亀裂、損傷及び偏摩耗はないか。	○	○	○
		③金属片、石その他の異物の噛み込み。	異物の噛み込みはないか。	○	○	○
		④ボルト・ナットの弛み、脱落。	ボルト・ナットの弛み、脱落はないか。	○	○	○
		⑤ガタ、異音。	取付部に異音、ガタはないか。		○	○
表示マーク	損傷。	警告ラベル及び銘板が損傷なく取り付けられているか。		○	○	

※ *印は販売店にご相談下さい。但し、有料となります。



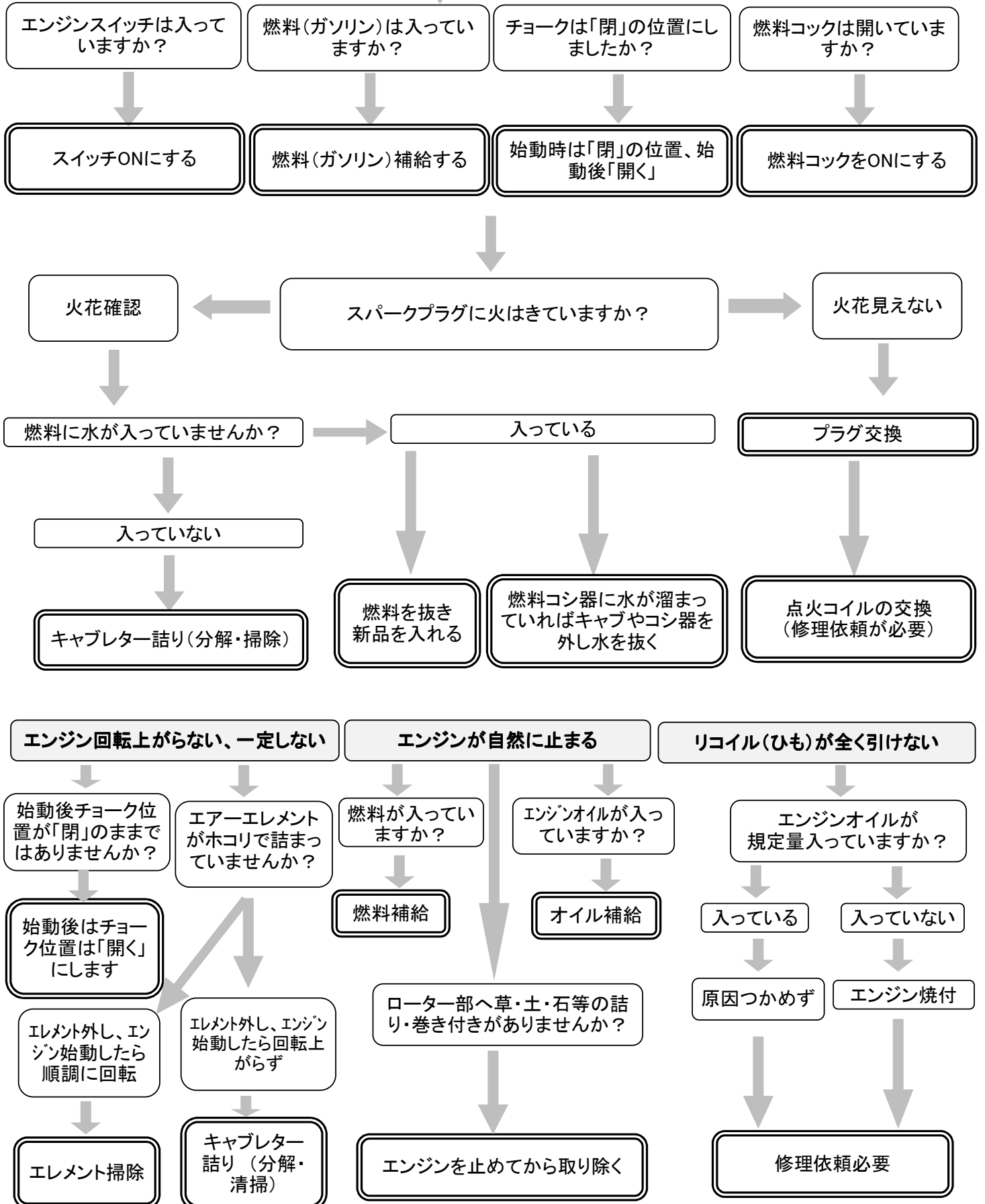
株式会社
オーレック

本 社	〒834-0195	福岡県八女郡広川町日吉548-22	TEL. 0943-32-5002(代) FAX. 0943-32-5009
仙台営業所	〒983-0821	宮城県仙台市宮城野区岩切 2-1-15	TEL. 022-255-3009(代) FAX. 022-255-3039
長野サービス センター	〒387-0012	長野県千曲市桜堂字西沖335-1	TEL. 026-273-5686(代) FAX. 026-273-5687
関東営業所	〒337-0051	埼玉県久喜市菖蒲町菖蒲2800	TEL. 0480-87-3008(代) FAX. 0480-87-3009
名古屋営業所	〒491-0871	愛知県一宮市浅野字馬東41-1	TEL. 0586-77-7002(代) FAX. 0586-77-7003
岡山営業所	〒700-0951	岡山県岡山市田中123-104	TEL. 086-245-2568(代) FAX. 086-245-2569
福岡営業所	〒834-0195	福岡県八女郡広川町日吉548-22	TEL. 0943-32-4778(代) FAX. 0943-32-3518
鹿児島営業所	〒899-6404	鹿児島県霧島市溝辺町麓843-6	TEL. 0995-58-3991(代) FAX. 0995-58-2491

エンジントラブルシューティング

エンジン始動しない

※スパークプラグの火花を確認する発火テストは熟練者の方が行なってください。それ以外の方は販売店にご相談下さい。



パーツカタログ

4サイクル エンジン

FJ100D

製品コード	備考
FJ100D-KG80	管理機 (SF400)

川崎重工業株式会社

このパーツカタログは、部品補給用として用意されている部品及び組立品（アッセンブリー）を掲載しています。部品交換が必要になった場合は、必ず純正部品を使用して下さい。この部品は品質及び性能を保証する厳しい検査に合格しております。

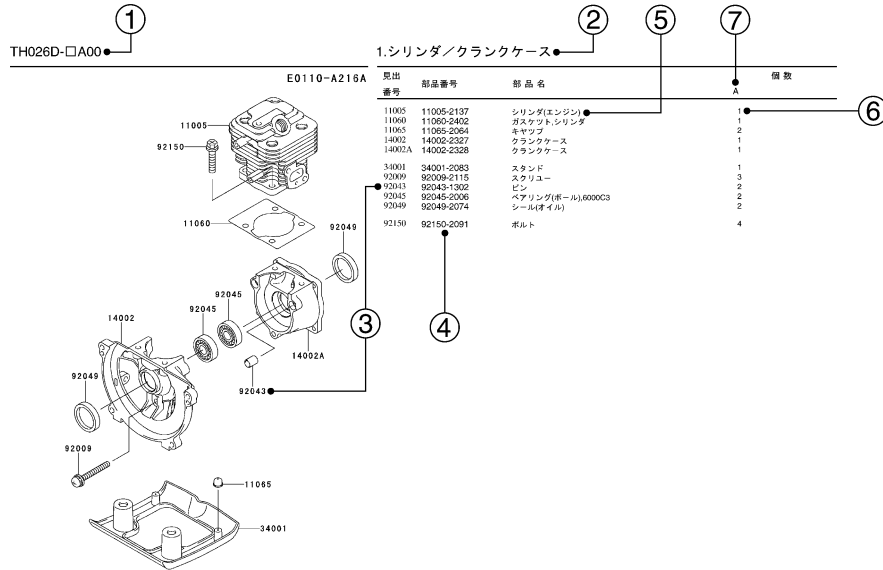
1. 部品注文の仕方

- 1) 部品注文される時は、その製品コードに対応したパーツカタログを必ず使用して下さい。その製品とパーツカタログ上の改訂コードをチェックして下さい。

製品コード (例) : FA130D-A A00
 製品改訂コード

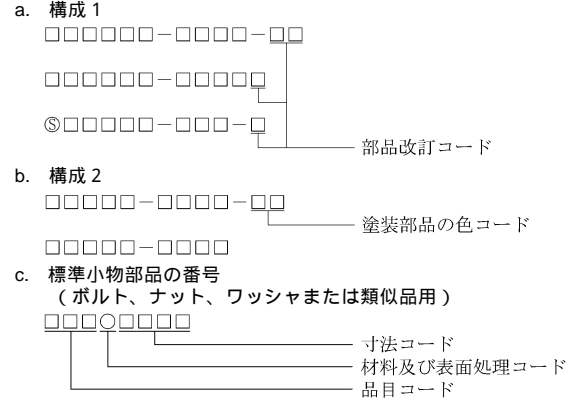
- 2) 部品注文には、このパーツカタログに記載通り正確に部品コード（英数字すべて）を明記して下さい。
- 3) このパーツカタログのイラストにない部品は切離して販売されておりません。イラストの完成組部品（コンプリートユニット）または、組立品（アッセンブリー）だけ部品補給用として販売いたしております。

2. パーツカタログの形式の説明



- 1) 製品コード
このコードは、このパーツカタログが適用される製品コードを示しています。製品コードの一部である製品改訂コードは省略されています。
- 2) 部品グループ標示
この標示は、その頁に掲載されているイラスト部品群の代表名称です。
- 3) 見出番号
見出番号はイラストとテキストの間をつなぐ番号として、それぞれに表示されています。

- 4) 部品番号
これは部品注文の鍵です。このパーツカタログでは以下の部品番号が使われています。



- 5) 部品名・記事及び追加情報
追加情報として、部品の使用部位及び寸法又は製造番号等がここに記されています。必要とする部品の探し出しと確認にこれらを用いて下さい。部品番号が製品改訂コードの変更なしに変更され、かつ変更された部品が互換性のない場合は、製品の製造番号が次のように注記されます。

例:
 (FA130 - 100001) : 影響を受ける組部品(ユニット)は、その製品の始めからこの製造番号迄です。
 (FA130 - 100002) : 影響を受ける組部品(ユニット)は、その製品の始めからこの製造番号以降です。
 (FA130 - 100002 - FA130 - 110001) : 影響を受ける組部品(ユニット)は、その製品の始めからこの製造番号の範囲です。

- 6) 個数
数字はイラスト上の使用部位で、かつ明示された製品改訂コードに対して必要な部品数量を示します。この欄に*印がある場合は、その部品がその製品で代替品として使うことが出来、かつ在庫がなくなる迄供給されることを意味します。

注: 小物部品のなかには、販売単位で供給されるものがあります。
 例: もしボルト6ヶを注文されましても、販売単位が5ヶの場合、そのボルトの2単位(10ヶ)を供給させていただきます。

- 7) 製品改訂コード
このコードは、補給部品の互換性に影響を及ぼす重要な変更を示します。

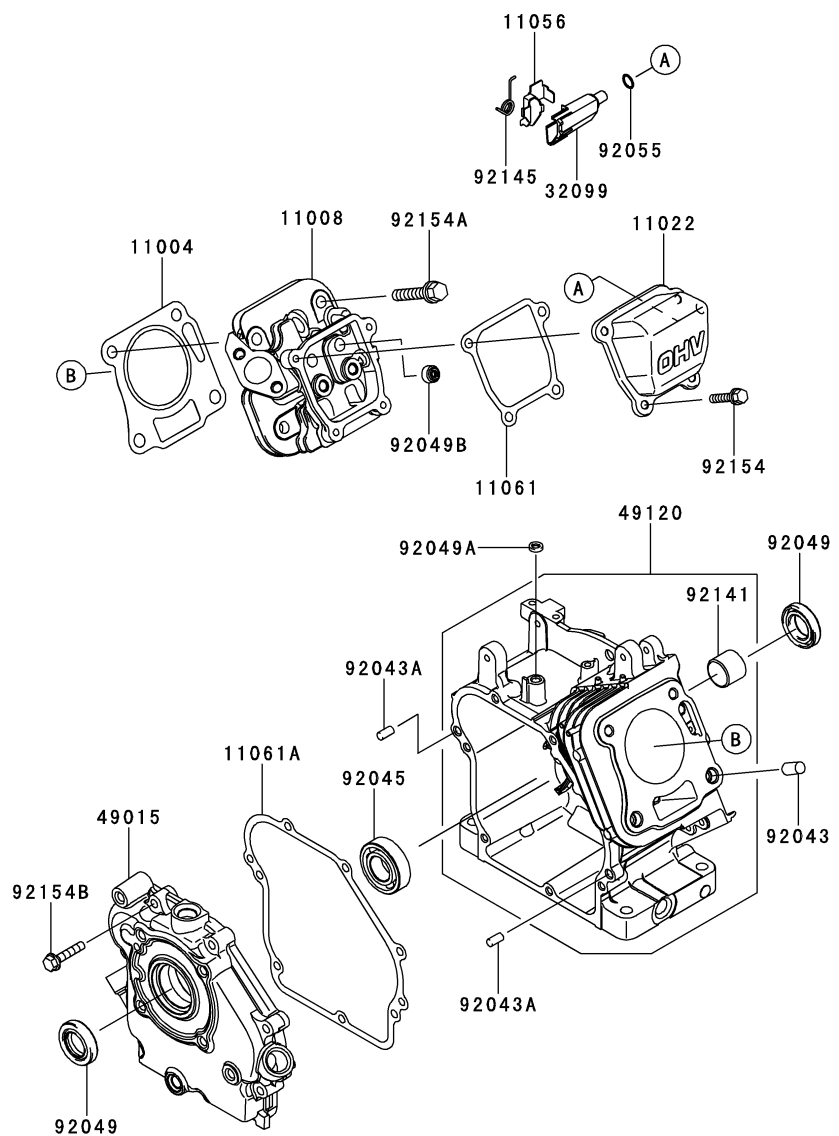
3. 略字

#.....	番号	AR.....	必要数	O/S.....	オーバーサイズ
&.....	及び	ASSY.....	組立	RR.....	リヤ
(+)	プラス	COMP.....	コンプリート	T.....	歯数
(-)	マイナス	FR.....	フロント	T=	厚さ
2ND.....	2番目	L=	長さ	U/S.....	アンダーサイズ
3RD.....	3番目				等

1. シリンダ/クランクケ - ス.....	1
2. ピストン/クランクシャフト.....	2
3. バルブ/カムシャフト.....	3
4. 潤滑装置.....	4
5. 冷却装置.....	5
6. 電装品.....	6
7. コントロール装置.....	7
8. キャブレタ.....	8
9. エアフィルタ/マフラ.....	9
10. フユ - エルタンク/フユ - エルバルブ.....	10
11. スタ - タ.....	11
12. ラベル.....	12
13. 付属品.....	13

1.シリンダ/クランクケ - ス

E0110-A773A

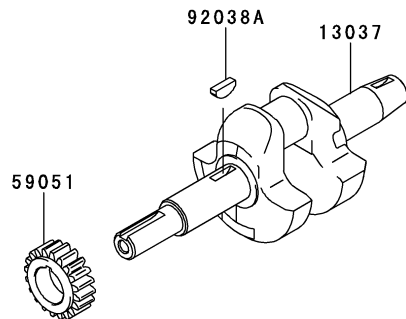
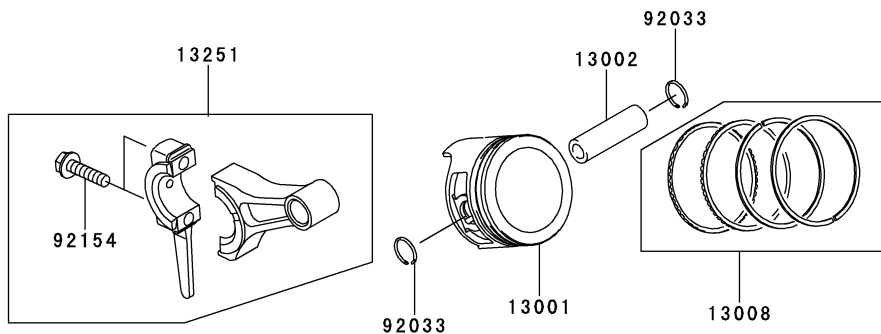


見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
11004	11004-0716	ガスケット(ヘッド)	1
11008	11008-2177	ヘッドコンブ(シリンダ)	1
11022	11022-0718	ケ - ス(ロツカ)	1
11056	11056-2042	ブラケット	1
11061	11061-2228	ガスケット	1
11061A	11061-2232	ガスケット	1
32099	32099-0728	ケ - ス	1
49015	49015-6315	カバ - (クランクケ - ス)	1
49120	49120-6195	クランクケ - スコンブ	1
92043	92043-2261	ピン,10X12	2
92043A	92043-2263	ピン,6X12	2
92045	92045-0072	ベアリング(ボ - ル)	1
92049	92049-2261	シ - ル(オイル),ISD 20X35X8AE	2
92049A	92049-2273	シ - ル(オイル),6X10X2.5	1
92049B	92049-2279	シ - ル(オイル)	1
92055	92055-0707	リング(O)	1
92141	92141-2120	ベアリング(プレ - ン)	1
92145	92145-0920	スプリング	1
92154	92154-2003	ボルト,6X12	4
92154A	92154-2032	ボルト	4
92154B	92154-2052	ボルト	7

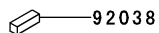
2.ピストン/クランクシャフト

E0120-A459A

見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
13001	13001-2195	ピストン(エンジン)	1
13002	13002-2104	ピン(ピストン)	1
13008	13008-2063	リングセット(ピストン)	1
13037	13037-0739	クランクシャフト	1
13251	13251-2085	ロッドアツシ(コネクティング)	1
59051	59051-2385	ギヤ(スパ -)	1
92033	92033-2201	リング(スナップ)	2
92038	92038-0704	キ -	1
92038A	92038-2108	キ -	1
92154	92154-2011	ボルト,6X25	2

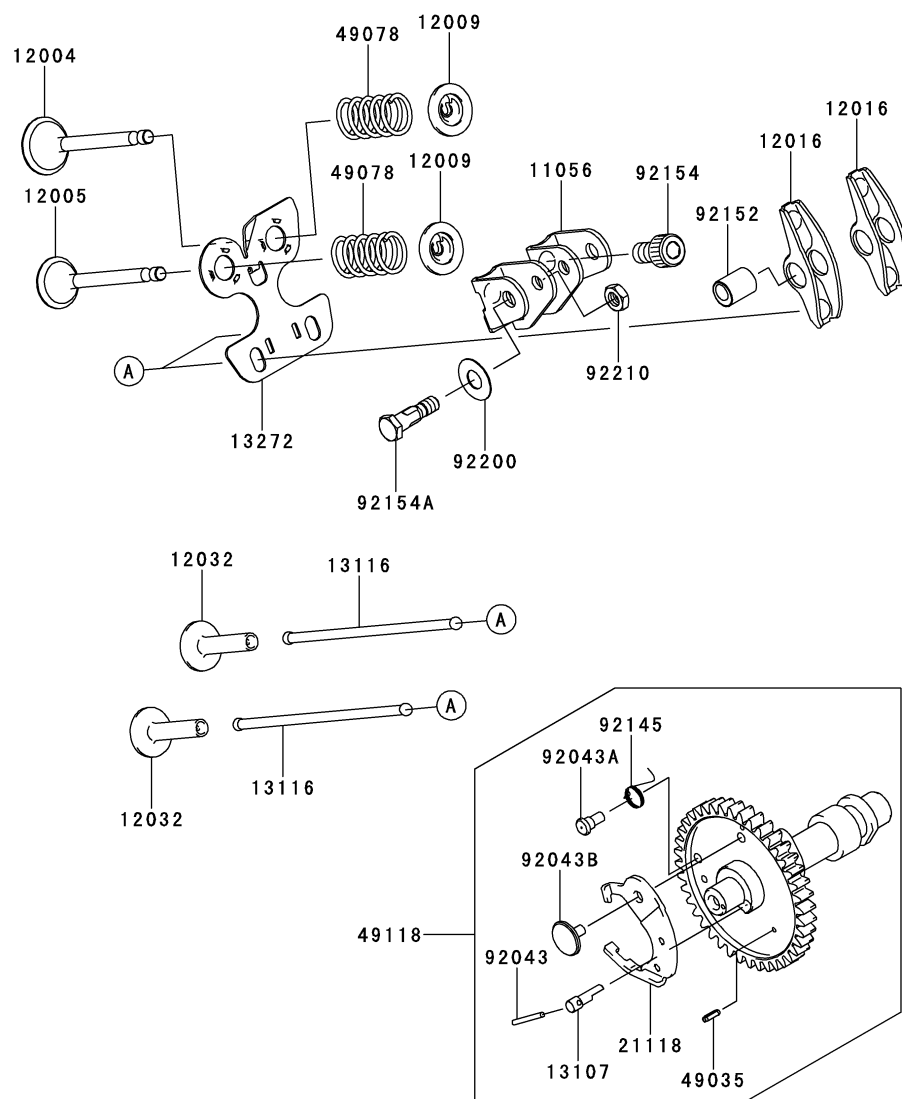


PARTS SHIPPED LOOSE



3.バルブ / カムシャフト

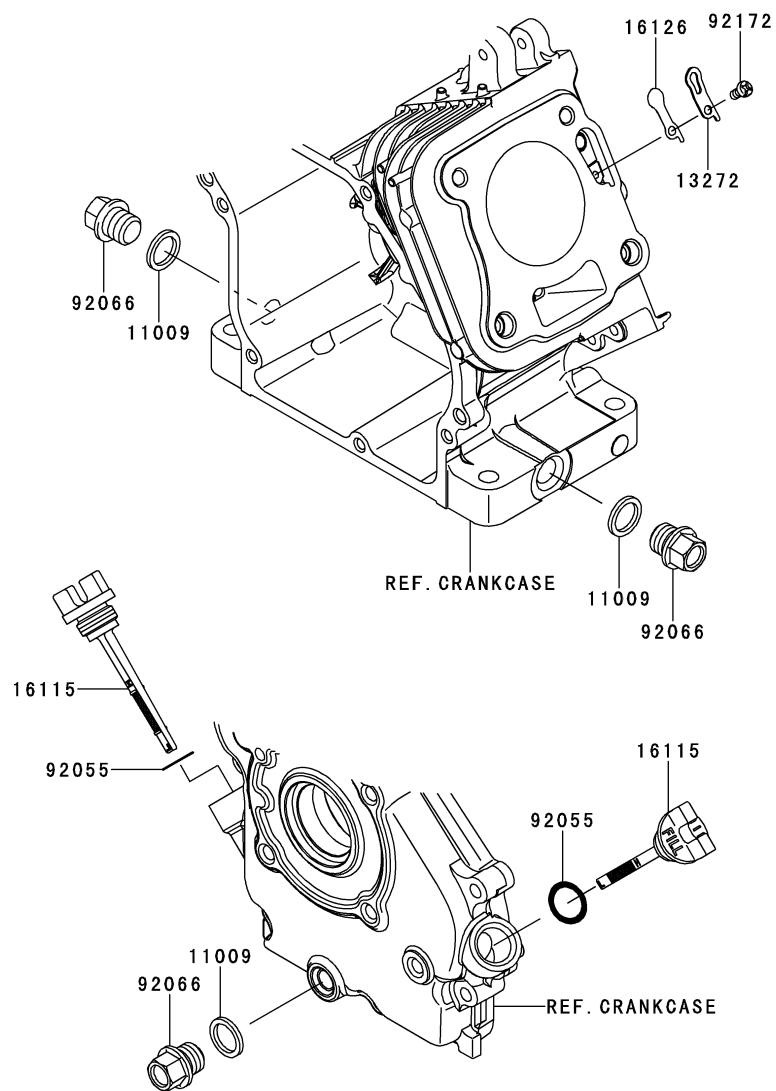
E0130-A204A



見出 番号	部品番号	部品名	個数 K
11056	11056-1174	ブラケット	1
12004	12004-2121	バルブ(インテ - ク)	1
12005	12005-2106	バルブ(エキゾ - スト)	1
12009	12009-2062	リテ - ナ(バルブスプリング)	2
12016	12016-2070	ア - ム(ロッカ)	2
12032	12032-2074	タベツト	2
13107	13107-2307	シャフト	1
13116	13116-2077	ロツド(ブツシユ)	2
13272	13272-2040	プレ - ト	1
21118	21118-2097	デコンプレツサ	1
49035	49035-2088	ピン(スプリング)	2
49078	49078-2090	スプリング(エンジンバルブ)	2
49118	49118-2163	カムシャフトコンプ	1
92043	92043-2264	ピン	1
92043A	92043-2267	ピン	1
92043B	92043-2268	ピン	1
92145	92145-2194	スプリング	1
92152	92152-2099	カラ -	2
92154	92154-2034	ボルト	2
92154A	92154-2035	ボルト	2
92200	92200-2194	ワツシヤ,8.1X18X0.5	2
92210	92210-2133	ナツト,6MM	2

4.潤滑装置

E0140-A538A

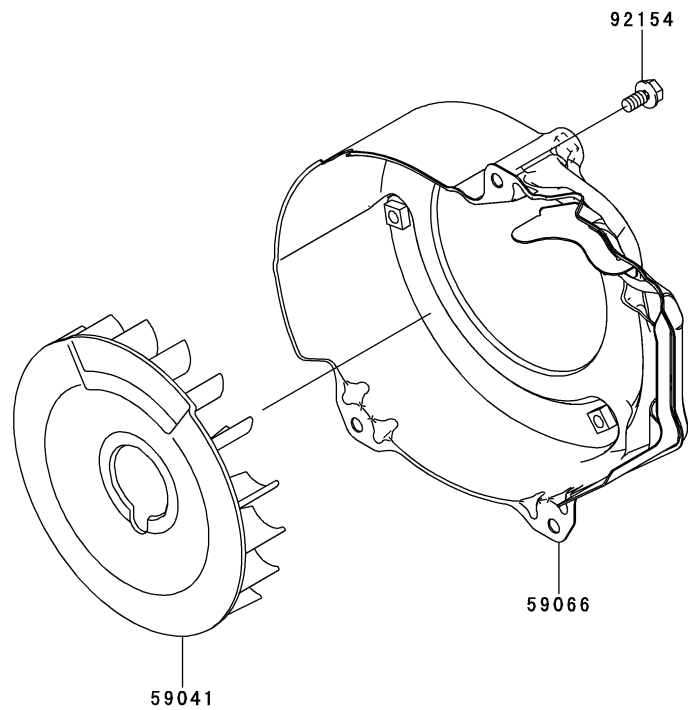


見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
11009	11009-2175	ガスケット	3
13272	13272-2041	プレ - ト	1
16115	16115-2130	キャップ(オイルファイラ)	2
16126	16126-2249	バルブ	1
92055	92055-2219	リング(0)	2
92066	92066-2253	プラグ,14X12	3
92172	92172-2103	スクリユ - ,4X8	1

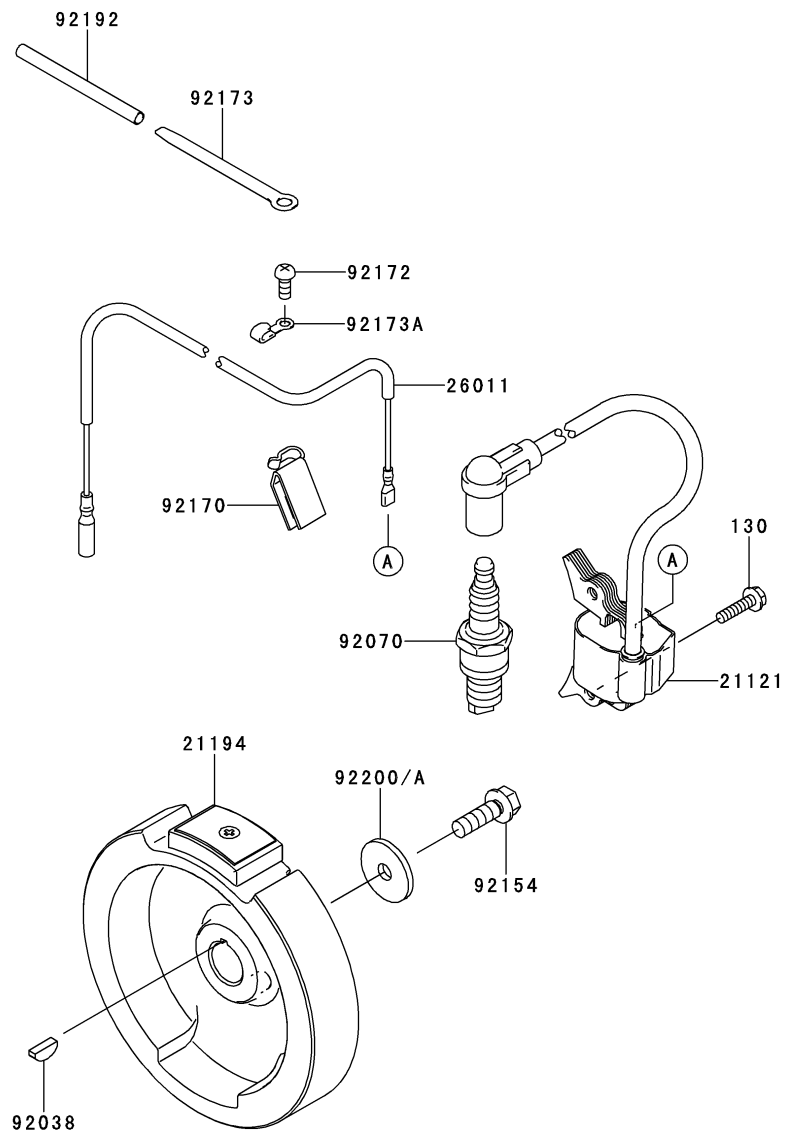
5.冷却装置

E0150-B092A

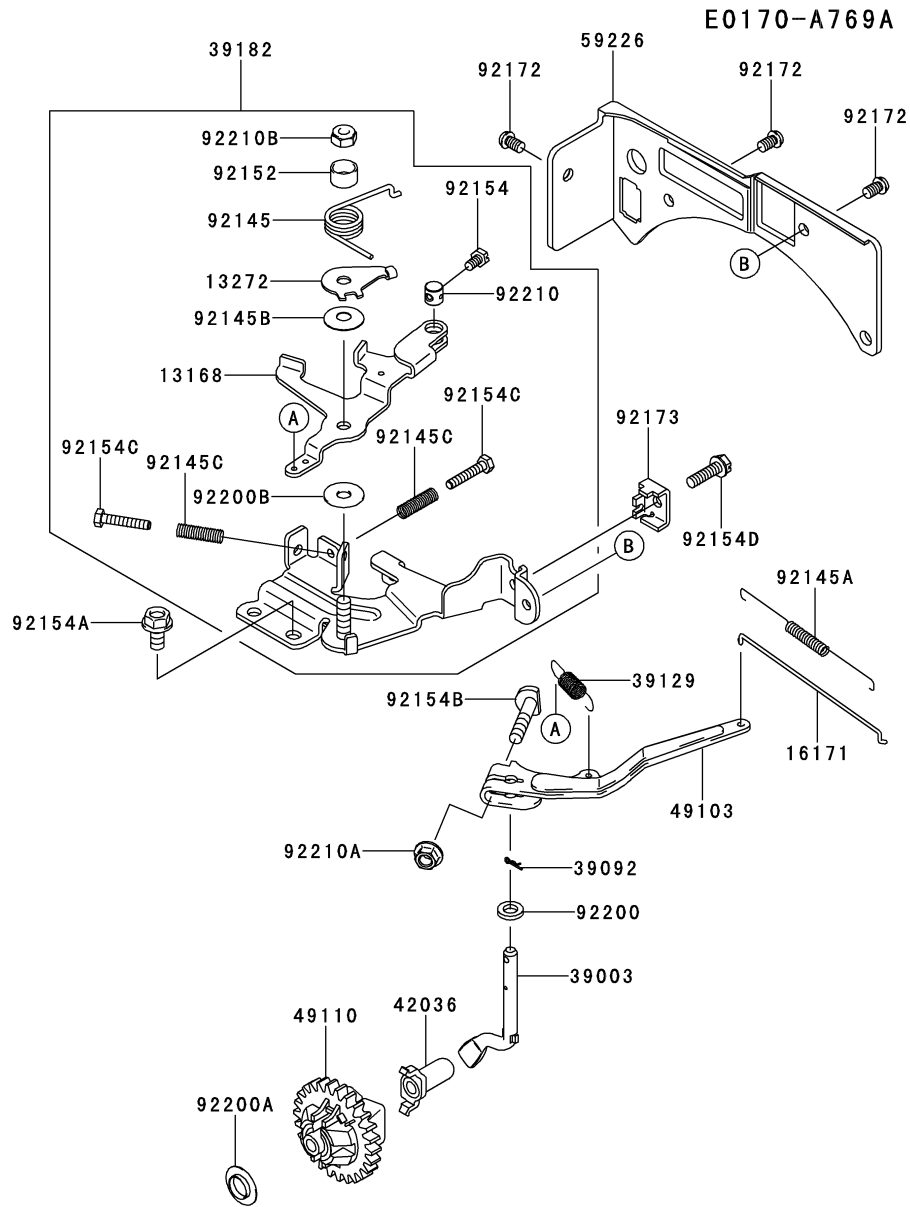
見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
59041	59041-2100	ファン	1
59066	59066-2820	ハウジング(ファン)	1
92154	92154-2003	ボルト,6X12	3



E0160-B638A



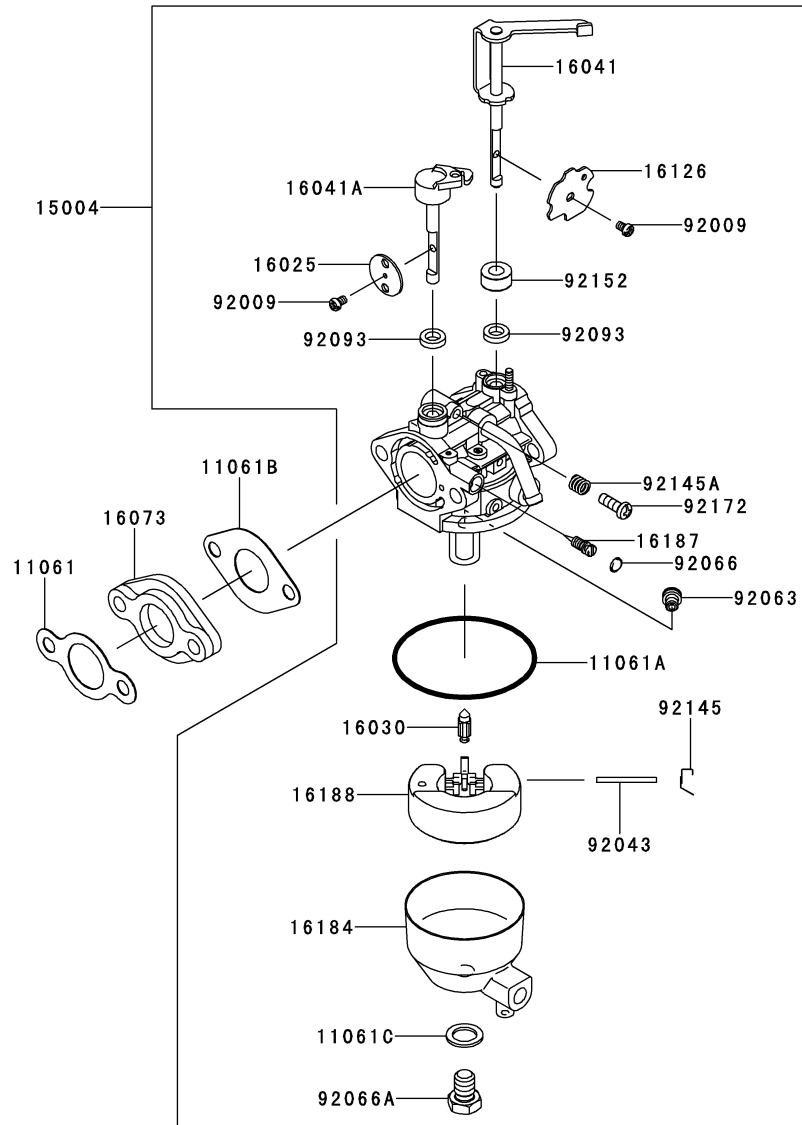
見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
21121	21121-2108	コイル(イグニション)	1
21194	21194-2361	フライホイ - ルコンブ	1
26011	26011-0734	ワイヤ(リ - ド)	1
92038	92038-2108	キ -	1
92070	92070-0703	プラグ(スパ - ク)	1
92154	92154-2039	ボルト	1
92170	92170-2017	クランプ	1
92172	92172-2117	スクリユ -	1
92173	92173-2005	クランプ	1
92173A	92173-2007	クランプ	1
92192	92192-2213	チュ - プ	1
92200	92200-2142	ワッシャ	1
92200A	92200-2197	ワッシャ	*
130	130BA0520	ボルト(ツバツキ),5X20	2



見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
13168	13168-2517	レバ -	1
13272	13272-2043	ブレ - ト	1
16171	16171-2110	リンク	1
39003	39003-2097	ア - ム(ピボット)	1
39092	39092-2055	ピン(ヘア)	1
39129	39129-2130	スプリング(ガバナ)	1
39182	39182-0713	パネルアツシ(コントロ - ル)	1
42036	42036-2051	スリ - プ	1
49103	49103-2178	ア - ム(ガバナ)	1
49110	49110-2103	ガバナアツシ	1
59226	59226-2367	パネル(コントロ - ル)	1
92145	92145-0845	スプリング	1
92145A	92145-2195	スプリング	1
92145B	92145-2196	スプリング	1
92145C	92145-2204	スプリング	2
92152	92152-2101	カラ -	1
92154	92154-0764	ボルト,4X8	1
92154A	92154-2003	ボルト,6X12	2
92154B	92154-2018	ボルト,6X28	1
92154C	92154-2043	ボルト,4X22	2
92154D	92154-2051	ボルト,5X18	1
92172	92172-2120	スクリュ -	3
92173	92173-0769	クランプ	1
92200	92200-2184	ワツシヤ,6.5X11.5X2	1
92200A	92200-2196	ワツシヤ	1
92200B	92200-2199	ワツシヤ,6.3X18X1.0	1
92210	92210-0730	ナツト	1
92210A	92210-2121	ナツト,M6	1
92210B	92210-2137	ナツト,6MM	1

8.キャブレタ

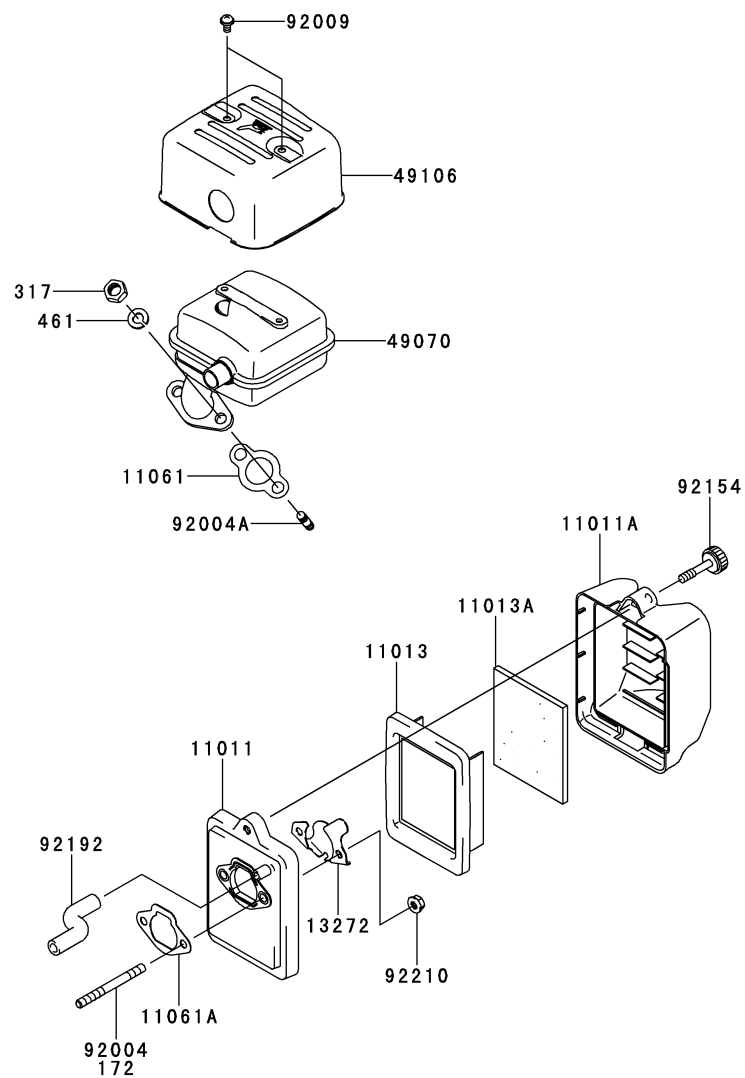
E0180-A935A



見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
11061	11061-2231	ガスケット	1
11061A	11061-2238	ガスケット	1
11061B	11061-2239	ガスケット	1
11061C	11061-7054	ガスケット,センタ - ポスト	1
15004	15004-2099	キャブレタアツシ	1
16025	16025-0555	バルブ(スロツトル)	1
16030	16030-7004	バルブ(フロ - ト)	1
16041	16041-0705	シャフト(キャブレタ)	1
16041A	16041-2267	シャフト(キャブレタ)	1
16073	16073-2243	インシユレ - タ	1
16126	16126-0707	バルブ	1
16184	16184-0552	チャンバアツシ(フロ - ト)	1
16187	16187-7002	ニ - ドル(ジェツト)	1
16188	16188-2001	フロ - ト	1
92009	92009-2049	スクリュ -	2
92043	92043-2174	ピン	1
92063	92063-0717	ジェツト(メイン)	1
92066	92066-7009	プラグ	1
92066A	92066-7020	プラグ	1
92093	92093-2135	シ - ル	2
92145	92145-0890	スプリング	1
92145A	92145-2202	スプリング	1
92152	92152-1565	カラ -	1
92172	92172-2132	スクリュ -	1

9.エアフィルタ / マフラ

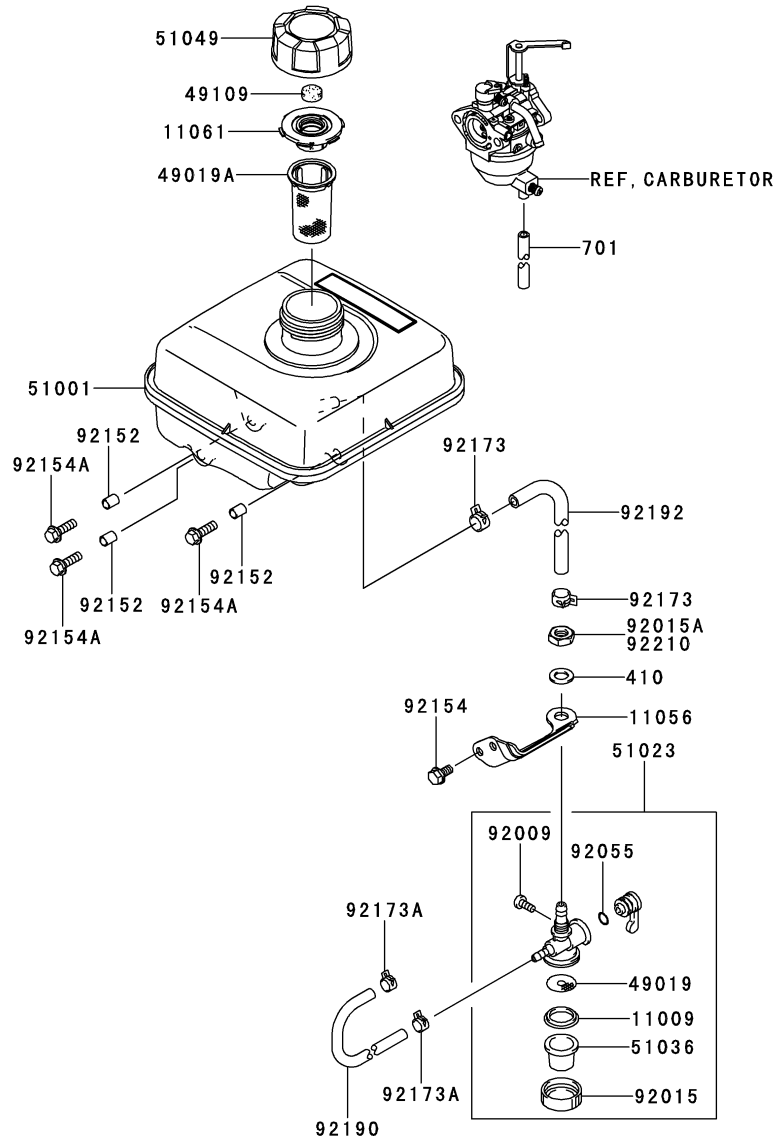
E0190-B391A



見出 番号	部品番号	部品名	個数
			K
11011	11011-2386	ケ - ス(エアフィルタ)	1
11011A	11011-2387	ケ - ス(エアフィルタ)	1
11013	11013-2240	エレメント(エアフィルタ)	1
11013A	11013-2241	エレメント(エアフィルタ)	1
11061	11061-2102	ガスケット,マフラ	1
11061A	11061-2229	ガスケット	1
13272	13272-2039	プレ - ト	1
49070	49070-2798	マフラコンブ	1
49106	49106-2678	カバ - (マフラ)	1
92004	92004-2165	スタッド	*
92004A	92004-2166	スタッド	2
92009	92009-2322	スクリュ -	2
92154	92154-2033	ボルト	1
92192	92192-0976	チュ - プ	1
92210	92210-2121	ナット,M6	2
172	172BA0675	ウエコミ ボルト,6X75	2
317	317R0800	ロツカク ナット(コガタ),8MM	2
461	461DA0800	バネザガネ,8MM	2

10.フユ - エルタンク / フユ - エルバルブ

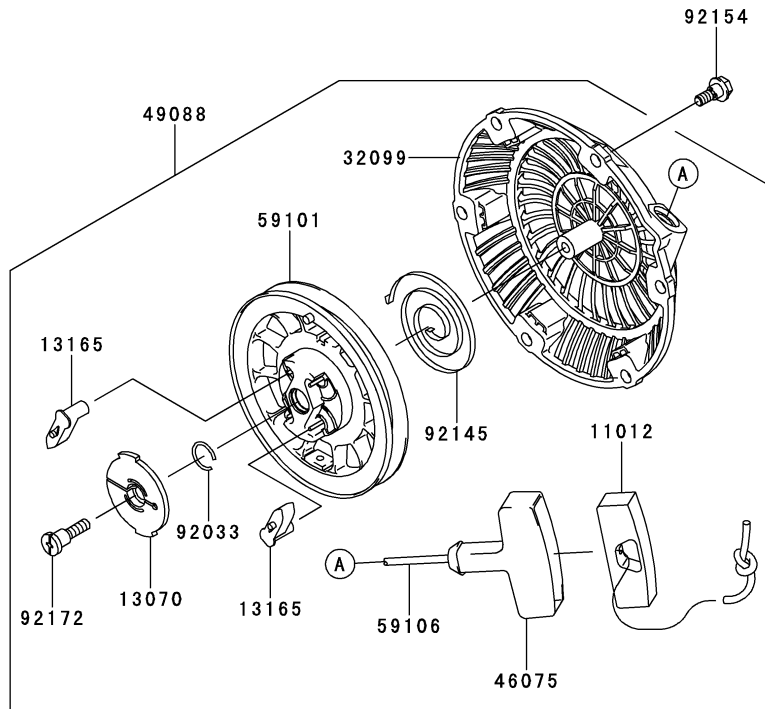
E0200-A817A



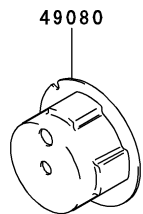
見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
11009	11009-2021	ガスケット	1
11056	11056-2005	ブラケット	1
11061	11061-2216	ガスケット	1
49019	49019-2095	フィルタ(フユ - エル)	1
49019A	49019-2120	フィルタ(フユ - エル)	1
49109	49109-2058	エレメント(プリ - ザ)	1
51001	51001-2342	タンクコンブ(フユ - エル)	1
51023	51023-2176	タップアツシ	1
51036	51036-2063	カップ,フユ - エル タップ	1
51049	51049-2087	キャップ(タンク)	1
92009	92009-2004	スクリュ -	1
92015	92015-2007	ナット	1
92015A	92015-2317	ナット	1
92055	92055-2002	リング(0)	1
92152	92152-2100	カラ -	3
92154	92154-2003	ボルト,6X12	2
92154A	92154-2016	ボルト,6X20	3
92173	92173-2003	クランプ	2
92173A	92173-2004	クランプ	2
92190	92190-2040	チュ - プ,4X8X180	1
92192	92192-2081	チュ - プ,6X10X230	1
92210	92210-2134	ナット	*
410	410AA1000	ヒラザガネ(コガタマル),10MM	1
701	701Q051000	ビニ - ル チュ - プ	1

11.スタ - タ

E0210-A618A

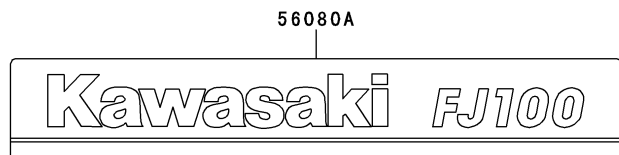
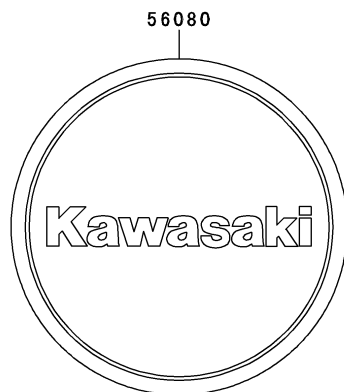
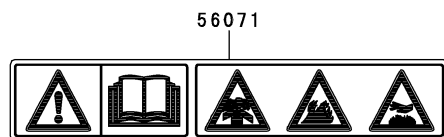


見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
11012	11012-2255	キャップ,グリップ	1
13070	13070-0709	ガイド	1
13165	13165-0558	ボ - ル	2
32099	32099-0703	ケ - ス	1
46075	46075-2091	グリップ,リコイルスタ - タ	1
49080	49080-2210	ブ - リ(スタ - ティング)	1
49088	49088-2591	スタ - タ(リコイル)	1
59101	59101-0554	リ - ル	1
59106	59106-0552	ロ - プ	1
92033	92033-2160	リング(スナツプ)	1
92145	92145-0825	スプリング	1
92154	92154-2006	ボルト,M6	3
92172	92172-0705	スクリュ -	1



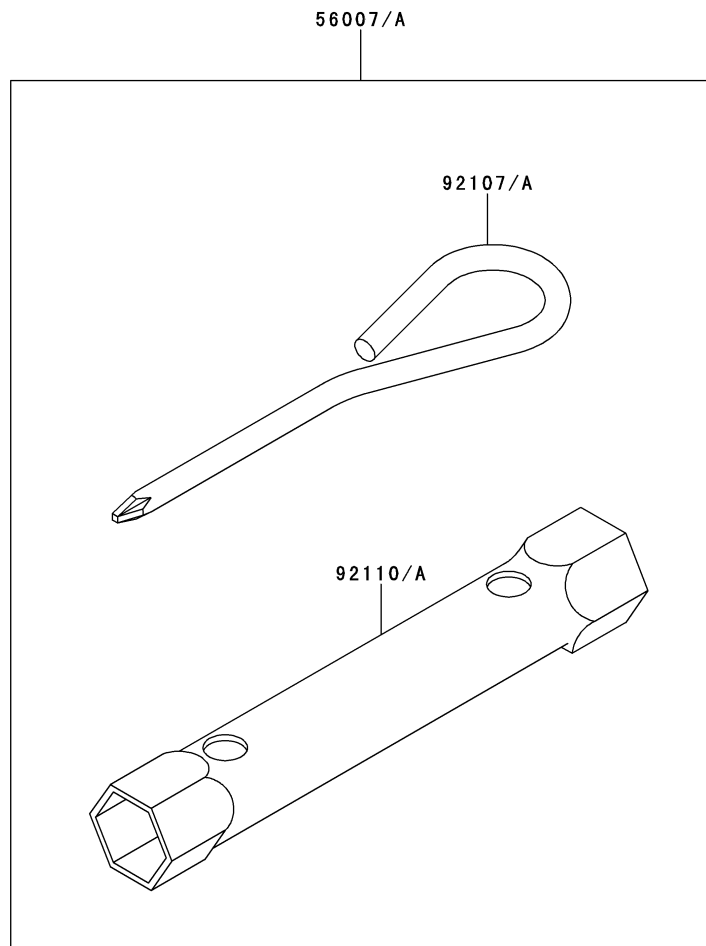
F0290-B794A

見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
56030	56030-2610	ラベル	1
56030A	56030-2612	ラベル	1
56071	56071-0294	ラベル(ワ - ニング)	1
56080	56080-0787	ラベル(ブランド)	1
56080A	56080-0788	ラベル(ブランド)	1



13.付属品

F0300-A001E



見出 番号	部品番号	部 品 名	個 数
			K
56007	56007-0106	ツ - ルキット	*
56007A	56007-2051	ツ - ルキット	1
92107	92107-2057	ツ - ル(ドライバ)	1
92107A	92107-2058	ツ - ル(ドライバ)	*
92110	92110-0561	ツ - ル(レンチ)	*
92110A	92110-2051	ツ - ル(レンチ),19X21	1

部品番号	フィグNo.	部品番号	フィグNo.	部品番号	フィグNo.	部品番号	フィグNo.	部品番号	フィグNo.
11004-0716	1	317R0800	9	92043-2268	3	92190-2040	10		
11008-2177	1	32099-0703	11	92045-0072	1	92192-0976	9		
11009-2021	10	32099-0728	1	92049-2261	1	92192-2081	10		
11009-2175	4	39003-2097	7	92049-2273	1	92192-2213	6		
11011-2386	9	39092-2055	7	92049-2279	1	92200-2142	6		
11011-2387	9	39129-2130	7	92055-0707	1	92200-2184	7		
11012-2255	11	39182-0713	7	92055-2002	10	92200-2194	3		
11013-2240	9	410AA1000	10	92055-2219	4	92200-2196	7		
11013-2241	9	42036-2051	7	92063-0717	8	92200-2197	6		
11022-0718	1	46075-2091	11	92066-2253	4	92200-2199	7		
11056-1174	3	461DA0800	9	92066-7009	8	92210-0730	7		
11056-2005	10	49015-6315	1	92066-7020	8	92210-2121	7		
11056-2042	1	49019-2095	10	92070-0703	6	92210-2121	9		
11061-2102	9	49019-2120	10	92093-2135	8	92210-2133	3		
11061-2216	10	49035-2088	3	92107-2057	13	92210-2134	10		
11061-2228	1	49070-2798	9	92107-2058	13	92210-2137	7		
11061-2229	9	49078-2090	3	92110-0561	13				
11061-2231	8	49080-2210	11	92110-2051	13				
11061-2232	1	49088-2591	11	92141-2120	1				
11061-2238	8	49103-2178	7	92145-0825	11				
11061-2239	8	49106-2678	9	92145-0845	7				
11061-7054	8	49109-2058	10	92145-0890	8				
12004-2121	3	49110-2103	7	92145-0920	1				
12005-2106	3	49118-2163	3	92145-2194	3				
12009-2062	3	49120-6195	1	92145-2195	7				
12016-2070	3	51001-2342	10	92145-2196	7				
12032-2074	3	51023-2176	10	92145-2202	8				
13001-2195	2	51036-2063	10	92145-2204	7				
13002-2104	2	51049-2087	10	92152-1565	8				
13008-2063	2	56007-0106	13	92152-2099	3				
13037-0739	2	56007-2051	13	92152-2100	10				
13070-0709	11	56030-2610	12	92152-2101	7				
130BA0520	6	56030-2612	12	92154-0764	7				
13107-2307	3	56071-0294	12	92154-2003	1				
13116-2077	3	56080-0787	12	92154-2003	5				
13165-0558	11	56080-0788	12	92154-2003	7				
13168-2517	7	59041-2100	5	92154-2003	10				
13251-2085	2	59051-2385	2	92154-2006	11				
13272-2039	9	59066-2820	5	92154-2011	2				
13272-2040	3	59101-0554	11	92154-2016	10				
13272-2041	4	59106-0552	11	92154-2018	7				
13272-2043	7	59226-2367	7	92154-2032	1				
15004-2099	8	701Q051000	10	92154-2033	9				
16025-0555	8	92004-2165	9	92154-2034	3				
16030-7004	8	92004-2166	9	92154-2035	3				
16041-0705	8	92009-2004	10	92154-2039	6				
16041-2267	8	92009-2049	8	92154-2043	7				
16073-2243	8	92009-2322	9	92154-2051	7				
16115-2130	4	92015-2007	10	92154-2052	1				
16126-0707	8	92015-2317	10	92170-2017	6				
16126-2249	4	92033-2160	11	92172-0705	11				
16171-2110	7	92033-2201	2	92172-2103	4				
16184-0552	8	92038-0704	2	92172-2117	6				
16187-7002	8	92038-2108	2	92172-2120	7				
16188-2001	8	92038-2108	6	92172-2132	8				
172BA0675	9	92043-2174	8	92173-0769	7				
21118-2097	3	92043-2261	1	92173-2003	10				
21121-2108	6	92043-2263	1	92173-2004	10				
21194-2361	6	92043-2264	3	92173-2005	6				
26011-0734	6	92043-2267	3	92173-2007	6				

17	89-1750-120002	バネ座金 φ12	1	
16	89-1711-080002	平座金 8X18X1.6	2	
15	89-1551-060002	Uナット M6	1	
14	89-1238-080202	小形六角ボルト(SW) M8X20	2	
13	89-1111-060402	六角ボルト M6X40	1	
12	83-1410-412-00	ハンドルグリップ25	2	
11	83-1260-461-00	スロットルレバー(φ25)	1	
10	0925-70300	走行クラッチワイヤー	1	
9	0925-10100	ハンドルCMP	1	
8	0298-10200	ハンドル防振ゴム	1	
7	0286-72600	スロットルワイヤー	1	
6	0219-13100	クラッチレバー	1	
5	0046-70300	自在ハンドル M12×185	1	
4	0028-70300	プッシュスイッチAssy	1	
3	80-1515-966-00	クラッチスプリング	1	
2	80-1515-914-00	走行クラッチマーク	1	
1	80-1515-225-00	コルゲートチューブ 10×450L	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

20	89-2131-060002	Rピン 6	1	
19	89-1711-120003	平座金 12X21X2.5(ユニクロ)	1	
18	89-1711-080002	平座金 8X18X1.6	1	
17	89-1239-080252	小型六角ボルト(SW.PW)M8X25	1	
16	89-1238-080162	小形六角ボルト(SW) M8X16	1	
15	89-1137-060122	六角ボルト(PW) M6X12	2	
14	0925-70500	主クラッチワイヤー	1	
13	0925-70400	走行チェンジワイヤー	1	
12	0925-10400	コントロールカバー	1	
11	0925-10300	主クラッチレバーCMP	1	
10	0925-10200	コントロールブラケットCMP	1	
9	0924-70300	走行シフトラベル	1	
8	0918-70900	切換レバーラベル	1	
7	0286-71800	変速注意ラベル2	1	
6	0286-10300	走行チェンジレバーCMP	1	
5	0219-11300	ロックレバーインナーカラー	1	
4	0219-10800	レバー押えバネ	1	
3	0207-72600	握りゴム 8	1	
2	80-1515-262-00	アームグリップ (黒)	1	
1	80-1020-262-00	コントロールレバー軸	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

7	89-1239-080162	小形六角ボルト(SWPW) M8×16	2	
6	0925-40800	エンジンカバーステーCMP	1	
5	0925-40700	エンジンアンダーカバーCMP	1	
4	0925-40500	エンジンカバー(緑)	1	
3	0294-72900	エンジン注意マーク	1	
2	0049-73100	センターブランドラベル	1	
1	0034-70200	ユリヤネジ 白	3	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

15	89-2521-000120	E型止め輪 12	1	
14	89-2131-100002	Rピン 10	2	
13	89-1238-080202	小型六角ボルト(SW)M8X20	3	
12	89-1137-060152	六角ボルト(PW) M6X15	7	
11	83-1654-433-00	ロックレバーグリップ	1	
10	0925-70900	レバー操作注意ラベル	1	
9	0925-70700	ブレード角度マーク	1	
8	0925-70600	ロックワイヤー	1	
7	0925-22310	レバーガイド板CMP	1	
6	0925-22210	角度調整レバーCMP	1	
5	0925-21700	連結ロッド	1	
4	0925-20900	サイドカバー-L	1	
3	0925-20800	サイドカバー-R	1	
2	0925-20700	フロントカバー	1	
1	0010-71800	レバー小(φ22)	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

12	89-1750-080004	バネ座金 φ8	6	
11	89-1611-080044	小型六角ナット M8	6	
10	89-1390-080202	溶接ボルトM8X20(クロメート)	6	
9	89-1312-080152	ちょうボルト(2種)M8×15	6	
8	89-1238-100202	小形六角ボルト(SW) M10X20	2	
7	0925-21800	スクレーパー	1	
6	0925-21600	ロッド受け	1	
5	0925-21400	ブレード側板	2	
4	0925-21300	ブレードフックCMP	2	
3	0925-21100	ブレード800CMP	1	
2	0253-72500	警告マーク④	1	
1	0019-70800	エンジン始動停止マーク	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

10	89-1750-120002	バネ座金 φ12	1	
9	89-1711-120002	平座金 12X22X2.3	1	
8	89-1551-120002	Uナット M12	1	
7	89-1172-060085	六角穴付き止めネジM6*8	1	
6	83-1415-975-00	グリスニップルM6	1	
5	0925-21500	ブレードヒッチCMP	1	
4	0244-52200	ニップル用リンクホルト	1	
3	80-1321-218-00	ストッパーピン押え	1	
2	80-1321-217-00	ストッパバネ	1	
1	80-1321-216-00	ストッパーピン	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

16	89-6132-002501	コグベルト HP II SA-25	1	
15	89-2151-050250	キー(片丸)5X25	1	
14	89-2150-050180	キー(両丸)5X18	1	
13	89-1750-080002	バネ座金 $\phi 8$	1	
12	89-1750-060002	バネ座金 $\phi 6$	1	
11	89-1711-080002	平座金 8X18X1.6	1	
10	89-1671-080042	小型六角袋ナット M8	1	
9	89-1543-080002	小型六角ナット(SW) M8	1	
8	89-1113-060252	六角ボルト(8T) M6X25	1	
7	83-1751-311-00	平座金 8X25X2.3	1	
6	83-1482-311-00	平座金 6.5X22X3.2	1	
5	0925-70800	ベルトサイズマーク	1	
4	0925-40200	ミッションプーリー	1	
3	0925-73300	HGマーク(丸)	1	
2	0918-40310	ベルトカバー	1	
1	0918-40110	エンジンプーリー	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

16	89-3115-060014	ベアリング 6001 2RS	1	
15	89-2521-000100	E型止め輪 10	1	
14	89-2512-000280	穴用止め輪 28	1	
13	89-2511-000120	軸用止め輪 12	1	
12	89-2131-060002	Rピン 6	1	
11	89-1750-080002	バネ座金 $\phi 8$	1	
10	89-1631-080042	座付小形六角ナット M8	1	
9	89-1561-080002	小型Uナット M8	1	
8	89-1253-080502	座付小形六角ボルト(8T) M8X50	1	
7	89-1239-080162	小型六角ボルト(SW.PW)M8X16	1	
6	0925-40300	ベルトカバーインサイドCMP	1	
5	0925-20500	ミッションスペーサ	1	
4	0918-71300	ピニールチューブ5×8×10	1	
3	0918-40800	ベルト押えCMP	1	
2	0918-40600	テンションアームCMP	1	
1	0208-41200	テンションプーリー	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

21	89-3511-015150	DUブッシュ 15.15.23F	4	
20	89-2151-050300	キー(片丸)5X30	2	
19	89-1750-080002	バネ座金 φ8	4	
18	89-1713-080002	平座金 8X22X1.6	2	
17	89-1543-080002	小形六角ナット(SW) M8	12	
16	89-1511-120042	六角ナット M12	2	
15	89-1253-080202	座付小形六角ボルト(8T) M8X20	2	
14	89-1239-080202	小型六角ボルト(SW.PW)M8X20	4	
13	89-1238-080202	小形六角ボルト(SW) M8X20	4	
12	89-1211-080252	小形六角ボルト M8X25	12	
11	89-1111-121207	六角ボルト(全ネジ) M12X120	2	
10	83-1020-312-00	平座金 8X30X3.2	4	
9	0925-30800	ストーンガードCMP	2	
8	0925-30700	ホイールウエイト	4	
7	0925-30610	誘導輪CMP	2	
6	0925-30510	駆動輪CMP	2	
5	0925-30300	誘導輪取付CMP	2	
4	0925-30100	クローラフレームCMP	1	
3	0925-20600	ボルトスペーサ	2	
2	0309-33100	ゴムクローラ	2	
1	0218-71100	メックボルト(8T) M8X25	4	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

14	9014-0210	FJ100D-KG80	1	
13	89-3511-016150	DUブッシュ 16.15.24F	2	
12	89-1543-080002	小型六角ナット(SW) M8	4	
11	89-1253-081353	座付小型六角ボルト(8T) M8X135	1	
10	89-1253-080352	座付小形六角ボルト(8T) M8X35	4	
9	89-1238-080202	小形六角ボルト(SW) M8X20	4	
8	83-1751-311-00	平座金 8X25X2.3	1	
7	0925-73900	JANコード	1	
6	0925-73200	HGW80マーク(角)	1	
5	0925-40600	アンダーカバー取付CMP	1	
4	0925-20100	フレームCMP	1	
3	0026-70800	オイルゲージA	1	
2	0026-20200	回り止め薄ナット M18 P=2.5	1	
1	0026-20100	注油ノズルCMP(カワサキ用)	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

9	89-5121-174008	オイルシール UE 17.40.08	2	
8	89-5121-173807	オイルシール UE 17.38.07	4	
7	89-5111-184007	オイルシール AD 18.40.07	2	
6	89-3115-062034	ベアリング 6203 2RS	4	
5	89-2512-000400	穴用止め輪 40	4	
4	89-2511-000170	軸用止め輪 17	2	
3	0925-30200	車軸受けCMP	2	
2	0925-20200	サポートアームCMP	2	
1	0925-01000	ミッションASY	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

19	89-5130-081404	オイルシール KE 08.14.04	2	
18	89-5121-183008	オイルシール UE 18.30.08	1	
17	89-1253-080402	座付小形六角ボルト(8T) M8X40	1	
16	89-1144-060253	十字穴付六角ボルト(PW.SW)M6X25	1	
15	83-1517-685-00	オイル栓 20	1	
14	83-1515-148-00	六角タップタイト M6X22	12	
13	83-1484-255-00	ZUFスーパーロックナット M8	1	
12	83-1415-348-00	銅パッキン 8	1	
11	83-1020-198-00	四角ナット M6	1	
10	83-1020-148-00	六角タップタイト M6X14	5	
9	0925-00200	ミッションケース L	1	
8	0286-70800	ギヤオイルマーク0.75	1	
7	0286-01400	走行シフトアームCMP	1	
6	0218-01100	チェンジアーム	1	
5	0013-70800	銅パッキン 6	1	
4	80-1792-988-00	ハーネスクリップ	1	
3	80-1515-186-00	ワイヤー押え	2	
2	80-1515-185-00	走行シフトアーム押え	1	
1	80-1020-719-00	六角タップタイト M8X18	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

14	89-6512-035027	チェーン #35-27L	1	
13	89-3511-015150	DUブッシュ 15.15.23F	2	
12	89-3510-018120	DUブッシュ 18.12	1	
11	83-1830-368-00	スラストワッシャー 18X26X1.0	3	
10	83-1020-361-00	スラストワッシャー 15X24X1.0	2	
9	0286-01200	走行チェンジガイド	1	
8	0286-01100	走行チェンジ軸	1	
7	0286-00900	2軸19丁スプロケットCMP	1	
6	0286-00800	2軸39丁ギヤCMP	1	
5	0286-00700	2軸48丁ギヤ	1	
4	0286-00500	主軸12丁スプロケット	1	
3	0286-00400	主軸32丁ギヤCMP	1	
2	0286-00300	主軸23丁ギヤ	1	
1	80-1020-161-00	走行シフトスプリング	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考

22	89-6514-035054	チェーン #35-54L	1	
21	89-5121-183008	オイルシール UE 18.30.08	1	
20	89-5121-152507	オイルシール UE 15.25.07	1	
19	89-3511-018100	DUブッシュ 18.10.26F	1	
18	89-3511-015150	DUブッシュ 15.15.23F	1	
17	89-3511-012100	DUブッシュ 12.10.20F	1	
16	89-2152-050220	キー(両角)5×22	1	
15	89-2150-050350	キー(両丸)5×35	1	
14	83-1830-368-00	スラストワッシャー 18X26X1.0	1	
13	83-1020-363-00	スラストワッシャー 16X24X1.0	1	
12	83-1020-361-00	スラストワッシャー 15X24X1.0	2	
11	83-1020-355-00	スラストワッシャー 12X24X1.0	1	
10	0925-00500	主軸	1	
9	0925-00300	車軸	1	
8	0307-00100	ミッションケース R	1	
7	0286-01300	主軸カラー	1	
6	0286-00600	2軸	1	
5	0254-00300	車軸スプロケットボスCMP	1	
4	80-1515-131-00	2軸10丁スプロケットCMP	1	
3	80-1515-123-10	主軸59丁ギヤ	1	
2	80-1515-119-00	走行クラッチ15丁ギヤ	1	
1	80-1515-114-10	走行クラッチフォーク	1	
番号	部品番号	部品名	個数	備考